

令和4年度 事業報告

もとまちブロック

国分寺市立もとまち児童館
国分寺市立第一・第二東元町学童保育所
(特定非営利活動法人ワーカーズコープ)

令和5年5月30日

目 次

1. 管理業務等の体制及び実施状況(管理業務及び自主事業)
2. 決算状況等及び施設の利用実績(決算収支状況, 公の施設の利用実績(利用者数, 利用率))
3. 従事者育成に掛かる研修実施状況
4. 利用者意見及び自己評価(利用者アンケート調査結果, 事業実施状況自己評価)
5. 苦情対応にかかる記録
6. 事業計画書に掲載した計画の実施状況
7. その他管理の実態を把握するために必要な事項

1. 管理業務等の体制及び実施状況(管理業務及び自主事業)

(1) 管理業務等の体制(別紙【資料1】参照)

もとまち児童館・・・館長1名, 主任1名, 常勤者2名, 非常勤者
第一・第二東元町学童保育所・・・責任者1名, 常勤者3名, 非常勤者

(2) 各施設運営

●もとまち児童館の運営

①利用者協議会(モッチートーク)

様々なことに制限がかかったコロナ禍において, 利用者の今の思いを直接聞き共に考え, 今求めている事, 今出来る事を共有する機会となった。

6月・12月と乳幼児親子, 小学生以上と対象を分けて行った。乳幼児親子からは, 季節のイベントをしてほしいという意見があがった。消毒の観点からおもちゃや絵本の数を制限したが, 増やしてほしいという率直な意見も多く聞く事ができた。小学生以上からも様々な意見を聞く事ができた。自分たちがこの児童館をどうしていきたいのか, 主体的に発言できるよう話し合いを進行していった。

②もとまちじどうかんノート

他の人が見た時に嫌な気持ちにならない内容である事, 個人情報を書かない事を決まりとし, 来館者に自由に意見を書けるようノートを常設。このノートをきっかけに, 塗り絵の種類や様々なゲーム大会を増やした。思いを伝える事の大切さを学んでもらい, それを形にする事で, 職員との信頼関係を構築するきっかけとなった。

③児童館だより(モッチー通信)

令和4年4月～令和5年3月まで月1回(7・8月号は合併号), 計11回発行, またおまつりの前には臨時号を発行し, 計12回情報の提供を行った。また, 館内の掲示を見やすく, 分かりやすくし, 児童館利用者に周知するようにしている。

④地域の民生委員や町内会, ボランティアの方々との連携

親子のお話し会, けん玉, おもちゃ病院のボランティアの方々にご協力いただき, 普段の活動を支えてもらっている。また, おまつり, 収穫体験, マジックショー, もちつき大会など, 普段とは違った体験を通し, 地域の方々に見守られながら, 子どもの健やかな成長を感じられる機会となった。

このコロナ禍で, 様々な事が一旦は停滞した状況から少しずつ行事の再開や制限の緩和を経て, 地域の方々と一緒に, 子どもたちの為に何かしたいという共通の思いを, 形にしていく事ができた。

●第一・第二東元町学童保育所の運営

①保護者会

第一・第二東元町学童保育所の保護者会を計4回実施する予定だったが、コロナ禍によりなかなか開催できず、3月に1回開催することができた。学童保育所での子どもたちの様子や学童からのお願いなど、日々の対応ではお伝えしきれない部分、保護者の悩みや疑問にもお答えすることができた。

保護者会を開催することができなかった期間は、少しでも子どもたちの様子を知ってもらうために、学童保育所の入り口や窓に作品を展示して、外から見られるように工夫した。更にお迎え時の保護者対応の際や、お電話を頂いた際に様子を伝えるなど、積極的に情報を発信するようにした。

保護者会を開催したことにより、普段お迎えに来られない保護者方も参加することができ、家庭での様子を知ることができた。

更にそれを保育に反映させることで、利用者とともに学童保育所の保育運営を進めることができた。

②学童だより

令和3年4月～令和4年3月まで計11回(7月8月は合併号)を発行した。

③保護者の会との連携

年度当初より、代表者の方と行事等について話し合う場を持つなど、連携して進めることができた。しかし、コロナ禍により残念ながら行事は中止となった。

また、年度末に卒所の児童の記念品を用意していただいた。プレゼントを渡したり、保護者会費で子どもたちのためにと予算を割いてくださり、その予算で子どもたちが使うおもちゃや本を購入する事ができた

④季節のおやつ

七夕にちなんだおやつや、ハロウィンドーナツ、恵方巻など季節や行事にちなんだおやつを提供し、そのおやつに纏わるお話しをするなどして食に対する知識を深められるようにした。

(3) 自主事業(各施設の育成指導を含む) ※別紙【資料2】参照

●もとまち児童館

【もとまちM-1 グランプリ】

4月1日～6月15日の期間に、利用者及び後々の利用者となる学童児に自由に図案・名前を考えてもらったり、投票してもらったりした。3施設(第一第二東元町学童保育所・第一第二東恋ヶ窪学童保育所・国分寺駅北口和みっこクラブ(民営))の学童児も参加し、多くの子どもたちが児童館に興味をもってもらえる機会となった。グランプリをとった子どもの表彰状の授与を行う事ができ、その時の本人の誇らしげな表情と嬉しそうに写真を撮る母親の姿がとても微笑ましかった。

【もとまち自然探険】

児童館の館庭にプランターをおいて、乳幼児親子や小学生たちと一緒に水やりや収穫を手伝ってもらった。野菜を育てる楽しさや食の大切さを学ぶ体験学習を行った。



【夜の児童館探検】

7月に予定していたが、コロナ感染拡大防止のため延期となり、11月26日に実施する事ができた。多くの参加があり、仲間と共にミッションをクリアしながら、協力する大切さを学ぶ機会となった。中高生には事前から準備・運営スタッフとして参加してもらった。



【フリー工作 計2回】

8月13日と3月24の計2回実施した。色々な素材を準備して子どもたちが自由に作る事ができるようにした。ダンボールやラップの芯を多めに用意し館庭で自由に工作を行った。型にはまらない工作に、子どもたちは目を輝かせながら、思い思いに工作を楽しんでいた。

【もとまち収穫体験】

9月24日、利用者が職員の引率で地域の農園さんの畑で収穫を予定していたが雨天のため中止。

【もとまち収穫体験 秋バージョン】

11月12日、地域の農園さんの畑に行き、秋晴れのもと、農園さんの話を聞きながら収穫を楽しんだ。土曜日に実施する事で、普段仕事でなかなか参加できない父親の参加を促す事につながった。(父親3名参加)



【新春マジックショー 伝統昔あそび】

1月7日、地域のボランティアの方をお招きし、利用者や学童児童の前でマジックを披露してもらった。その後、正月の伝統遊びのコーナーを設け、ボランティアの方にも手伝っていただきながらコマや紙飛行機とばし、手品を一緒に楽しみ、色々な世代同士が交流する場となった。



【児童館遠足】

3月18日、職員の引率のもと公共交通機関を利用し、昭和記念公園内でゲームやレクリエーションをしながら1日を過ごす事を目的に計画していたが残念ながら雨天のため中止。

●第一・第二東元町学童保育所

【キッズプログラミングワークショップ 初級編】

11月23日(水)20名(子ども11名, 保護者: 9名)

地域の講師の方をお招きして、今回は学年を区切らず、初級編ということでプログラミングの体験教室を実施した。

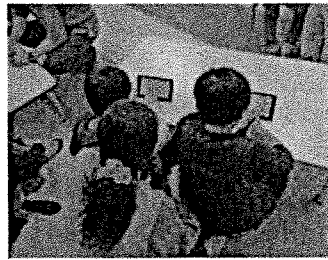
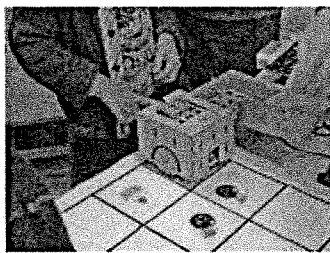
今回もコロナ禍のため定員を10組に限定して行った。初めてプログラミングをする2・3年生の参加が増え、9組の参加となった。また、機器を扱うため、保護者同伴での参加をお願いした。

まず講師によるプログラミングの話の後、タブレットのアプリを使用して、実

際に自分でアプリ内のロボットに指示を出し、目的地まで動かす操作体験を行い、その後実際に動くロボットを使った操作体験を親子で挑戦し、楽しみながら体験してもらった。

難しく捉えがちなプログラミングを楽しく体験することで、プログラミングに興味を持ってもらうきっかけとなるだけでなく、親子の絆を深めることもできた。

また、地域の方に学童保育所の活動を知ってもらうため、地域の方の参加も計画したが、コロナ禍により、人を集めるのをできるだけ避けるため、今回は対象者を学童保育所在籍児童に限定し、地域の方には、道路に面した学童保育所の入口に会場入口の案内を貼ることで、周知できるように工夫した。



【キッズプログラミングワークショップ 中級・上級編】

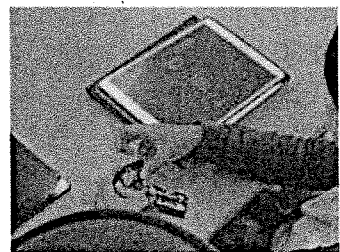
2月23日(木)12名(子ども：7名、保護者：5名)

地域の講師の方をお招きして、今回は中級・上級編ということでプログラミングの体験教室を実施した。

今回は、もとまち公民館の和室をお借りし、限られた空間だったため、参加者の数を前回より絞って5組にし、在籍児童だけでなく卒所生も対象に募集をかけ、5組(卒所生含む)すべて埋まった。半導体(マイクロビット)を使い、11月に行った体験教室よりも難易度を少し上げたプログラミングを体験してもらった。参加者は前回の初級編に参加してくれた方々が中心で、中級・上級編で難易度が上がってもとてもスムーズで、保護者や講師のサポートもあり、最後には難しい問題にチャレンジする参加者もいた。

プログラミングについては、学校の授業で導入されることもあり、保護者や子どもたちの関心も高い様子が伺えた。

当日、公民館で開催したことで、公民館の他のイベントに参加していた方から学童保育所についての質問などもあり、広く地域の方に学童保育所の活動を知ってもらうことができた。



●もとまち児童館・東元町第一第二保育所合同行事

【交流スポーツ大会】

2月26日の日曜日に開館。普段児童館に来られない学童利用者や児童館利用者及び保護者に参加してもらい、交流を図ることができた。マンカラ、花豆つかみのゲームブース、遊戯室はフリースロー、ストラックアウト、ドッジボールを通して、世代、学童、児童館の枠を越えて時間を共有する事ができた。

(4)各施設の行事・企画

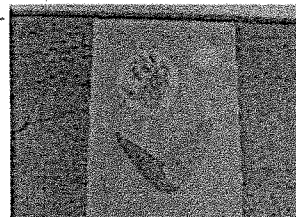
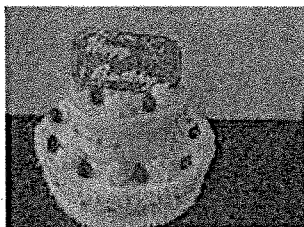
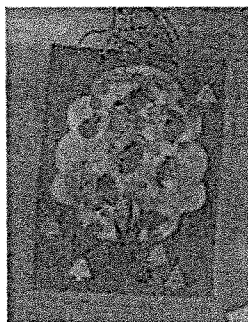
●もとまち児童館 ※別紙【資料3】参照

乳幼児親子対象

【親子の『わ』】

月に1～4回、木曜日の午前10時45分から、体操や手遊び、テーマを決めて工作やレクリエーションを実施した。親子のスキンシップの場として、また親子同士の出会い、交流、情報交換の場となっている。

実施月(実施回数)	内容(キャラクター体操, ふれあい遊び, 手遊びは毎回)
4月(2回)	プラバン工作, こいのぼり工作
5月(2回)	たまごとひよこの工作, 風船遊び
6月(4回)	楽器遊び, 折り紙であじさい, 絵本まあるいたまご, キャップ工作
7月(1回)	七夕人形劇, 七夕工作
9月(4回)	楽器遊び, 紙芝居, 敬老の日工作, ミニプレイパーク, しゃぼん玉遊び
10月(3回)	読み聞かせ, おいもほりごっこ, ハロウィン工作
11月(2回)	ビニールボール遊び, 手形アート
12月(3回)	リズム遊び, お誕生会, クリスマス会
1月(2回)	感覚遊び, 鬼のお面工作
2月(2回)	ピンポン(呼び鈴)遊び, 手形工作
3月(3回)	おひなさま工作, 体を動かした遊び, 誕生会, 紙芝居
計 28回	

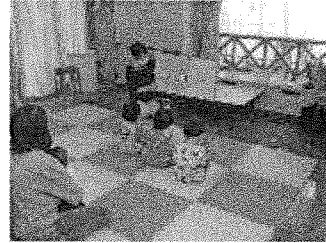


【幼児向け体操】

毎週火曜日午前 10 時 45 分から 15 分間程度、幼児向け体操と手遊びを取り入れている。親子の「わ」、親子お話し会など、午前中の乳幼児向けのイベントを充実させ、親子同士の出会い、コミュニケーションや交流のきっかけづくりの場となっている。28 回実施。参加親子数は 362 名。

【おやおはなし会】

月 1 回、木曜日午前 10 時 45 分から 30 分間程度、地域で活動されている東元町文庫の方々に来ていただき、絵本の読み聞かせやわらべ歌にのせたふれあい遊び、季節に因んだ遊びを行なった。計 11 回実施、親子とボランティアさんを合わせた 129 名の参加があった。



【その他乳幼児親子対象行事】

～ハロウィンフォトスペース～

ハロウィンの装飾をモールや看板等でデコレーションして、利用者さんが自分で撮影できる場所を作った。場所は通常 1 階だが、イベント時は 2 階に移動して密にならないように工夫した。



～水道キャラバン～

6 月 28 日東京都水道局の方たちに来ていただき、出前講座を行った。乳幼児親子を対象に実施し 1 組の親子の参加があった。視覚に訴えるプログラムで、充実した内容だった。来年度はもっと積極的な声かけをしていきたい。

～チャプチャプしよう(幼児向け水遊び企画)～

コロナ禍で中止していたが、今年度から感染症対策を講じ、7 月 21 日・28 日・8 月 4 日・18 日の 4 回を企画。8 月の 2 回は雨天で中止となったが、計 9 組 19 名の親子が参加した。広報を見て初めて参加するという親子もいらっしやり、このコロナ禍でも夏に水遊びをさせてあげたいという保護者の気持ちを感じることができた。



～合同親子行事～

11 月 29 日、6 館合同で行う親子行事には 2 組の参加があった。積極的に事前の声掛けを行ったが、予約枠がうまらず当日を向かえた。事前に予約されて来館した 2 組は、とても満足そうな様子だった。

小学生以上対象

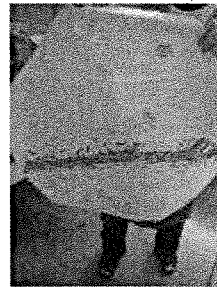
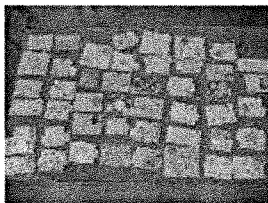
【おりょうりしようよ】

通常は小学生以上を対象で月に1回実施し、季節感のある料理と一緒に作りコミュニケーションの場となっていたが、コロナ禍で食を扱う行事は中止。

【わくわく工作】

月に1回、2日間で実施し計12種類の内容を提供、幼児親子から高校生まで437名の参加があった。工作はすべて消毒が出来るもので、材料も1人分ずつ用意して、感染症予防に努めながら行った。

4月23日・27日	プラバン
5月7日・9日	パラシュート
6月25日・28日	スライムを作って遊ぼう
7月22日・23日	貝殻工作
9月6日・20日	金魚のエレベーター
10月17日・26日	ハロウィン仮面
11月5日・18日	ビーズストラップ
12月10日・21日	クリスマスリース
1月14日・16日	紙コップ工作
2月4日・6日	アイロンビーズ
3月28日・29日	砂絵
計 11 種類	



【みんなであそぼう】

月に1回、小学生以上の子どもたちを対象に、遊びを通しての異学年交流をする機会を設けている。参加者と相談しながら、みんなで楽しめるようルールを話し合いながら決めて行っている。計12回実施。幼児親子から17歳までの325名が参加。

4月20日	はじめてサスケ	10月19日	ツインサスケ
5月18日	しゃぼん玉	11月16日	ジャンケンゲーム
6月22日	サスビー	12月14日	エアーカーリング
7月27日	カウント13	1月18日	障害物サスケ
8月31日	ライン鬼	2月15日	紙ひこうき
9月28日	キャッチザテイル	3月22日	ボトルボウリングパーク
計 12 回			

【1・2年生タイム】

遊びや参加できる学年を1・2年生として対象を募集。低学年が参加しやすい行事となっている。その場で子どもたちに何をしたいか聞いて、主体的に参加できる雰囲気を大切にしたい。12回実施し、幼児親子から小学生までの99名の子どもが参加があった。

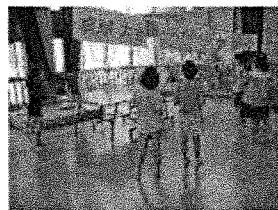
【チャチュケタイム】

遊びや参加できる学年を3・4年生として対象を募集。遊び方やマナーを主なテーマとして行った。普段高学年との集団遊びには参加しないような子ども達の姿もあり、のびのび体を動かしていた。12回実施し、小中学生の195名の参加があった。

【ゲームタイム】

もとまちじどうかんノートや普段リクエストのあったゲームを大会形式で行った。時間は30分から1時間で終了するよう企画した。

マンカラ大会3回、UNO大会1回、ダーツ大会3回他、館内で遊ばれるゲームを行った。計12回実施、幼児親子から17歳までの207名が参加。子どもたちは大会に向けて、事前に自主的に練習していた。大人しい印象を受けていた子どもが、大会での勝利をきっかけに、館内で活発に活動するようになる場面が見られた。何かひとつでも得意な事を見つけて、自己肯定感が高められるような行事を今後も企画していきたい。



【中高生スペシャル&タイム】

19時～20時まで中高生の為の時間として設けられていたが、コロナ禍で中止となった。しかしながら、中学生の利用が継続的になり、中高生から使う事が出来るようになる遊具や漫画を充実させ、この状況の中でも居場所として児童館を利用してもらえよう工夫した。

【じどうかんにとまろう】

通常は、年2回、5月(高学年)と9月(低学年)に実施。子どもたちは普段の児童館では体験できない楽しい時間を過ごす行事だったがコロナ禍で宿泊行事は難しいとの事から中止。

【単発行事】

4月にぬいもの工作を2回実施、6月には小麦粉スライムを作ろうとビニール袋を使って作ろうの2回を行ない、幼児親子から中学生の計17名が参加した。

来館者全員対象

【避難訓練】

施設を安心・安全に利用してもらうために、利用者自身の身を自分で守るための方法や避難経路を伝えており、計6回実施。訓練の時間帯に来館していた全ての保護者や子どもたちが参加した。また、職員のための訓練も定期的を実施し、いざという時、速やかに子どもたちを誘導できるよう設備の確認やシミュレーションも行った。また例年9月ごろに防災安全課共催の“イザ！カエルキャラバン”を実施しているがコロナ禍のため中止となった。

【季節に因んだ行事】

8月8日・10日・24日	夏休みスペシャル ビーズアクセサリー	73名
8月20日	夏休みスペシャル 卓球DAY	21名
8月15日	水鉄砲遊び	15名
10月26日・29日・31日	ハロウィンウィークハロスケ	122名
10月29日	ハロウィンウィークハロウィンゲーム	64名
12月14日・16日・23日	クリスマスミニ工作クリスマスツリーを作ってみよう	46名
12月24日	クリスマス会1部	49名
12月24日	クリスマス会2部	51名
12月27日	大掃除	26名
1月4日～8日	開運 もとまち福おみくじ	115名
1月5日	新春卓球大会	38名
3月30日	春休みSP ボトルボウリング大会	31名
3月30日	春休みSP 6年生だけサスケ	16名
3月31日	春休みSP 勝ち抜き卓球	27名

～夏休みスペシャル ビーズアクセサリー工作・卓球DAY～

学校がある普段の放課後の時間だとまとまった時間の確保が難しく、夏休み期間を利用して時間をかけてじっくり取り組める内容を実施した。

- ・工作では、ビーズアクセサリー作りを行い、ビーズを使って、腕輪、ネックレスに加え、国旗のストラップも用意。のべ73名の参加があり、1時間くらい時間を要することもあり、根気のいる作業だったが、参加した子ども達はほぼ全員、途中であきらめることなく作業していた。
- ・卓球DAYには、21名の小中学生が参加。午前中から予選を開始した。最後の方には中学生も参加し、決勝トーナメントは普段児童館では感じられない、緊張した雰囲気にもまれた大会となった。

～クリスマス会～

クリスマス会は密を避けるために2部制とし、クイズの内容やゲームに違いを持たせた。1部と2部の間で、公民館の職員の方にサンタ役で来ていただき、参加者と写真撮影する機会を設け、たくさんの利用者が撮影していた。1部 2部で計100名の参加があり、どちらの部も大変な賑わいを見せた。



～開運 もとまち福おみくじ～

新年最初の行事であったこともあり、たくさんの子どもが参加してくれた。本格的なおみくじのように作ったので、引いた結果や書いてある文に一喜一憂する姿が印象的だった。1月4日～1月8日の期間に115名の参加があった。

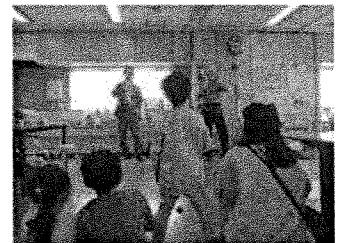
【地域の方や施設・団体との連携行事】

～おもちゃ病院～

地域のボランティアの方に来てもらい、利用者や親子ひろばの壊れてしまったおもちゃを治してもらっていた。コロナ禍で一旦中止となり、令和3年度の1月からボランティアの方たちと協議しながら段階的に再開いき、今年度からほぼ従前通りで行う事ができた。おもちゃ病院の先生には密を避けるために、時間で担当者を区切るなど、感染症対策にご協力いただいた。

～けん玉おじさんがやってくる～

けん玉名人のボランティアの方に来て頂き、毎月1回土曜日、初心者から上級者まで各々が昇級を目指し、互いに切磋琢磨しながら練習に励んでいる。昇級が確定すると、先生の豪快な握手と手作りの小物がプレゼントされ、それらを嬉しそうに受け取る参加者の姿が印象的である。計12回実施。親子とボランティアさんを合わせた144名の参加があった。



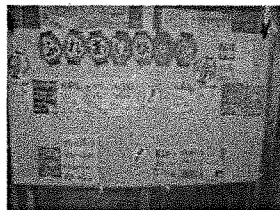
～さわやか夏まつり～

コロナ禍のため中止となった。

～ふれあいまつりもとまち～

昨年度、コロナ禍のためおまつりという形の代替え案として密を避けるため、もとまち公民館と合同で展示(発表会)を行った。そして今年度は、飲食に関してはまだ従前通りではなかったが、2日間にわたり、もとまち公民館、さわやかプラザもとまちとの共催で、開催することができた。約3年ぶりの中、ボランティア含

め、約 700 名の参加があった。昼の時間帯を除き、館内は常にお客さんの活気に包まれていた。



～1小3年生児童館見学～

1小の3年生3クラスの児童が授業の一環として施設見学のため来館。昨年度はコロナウイルス感染拡大防止の為、館内に入っただけの見学は行わなかったが、今年度から従前通り実施。普段遊びの相手としてしか見てなかった職員が、公共施設の職員として話すのは新鮮だったようで、普段と違った表情を向けてくれたのが印象的だった。

～1小ファミリー運動会～

コロナ禍のため中止となった。

～ファミサポ説明会～

10月4日、幼児の行事の時間に合わせて、ファミリーサポートセンターの方が、幼児の保護者に利用方法の説明を行う場を設け4組の親子が参加。熱心に話しを聞く保護者の姿が見られた。

～大学生企画ステンドグラスをつくってみよう～

近隣大学の学生と話し合いを重ね、「ステンドグラスをつくってみよう」を実施。クリスマス飾りをクラフトを用いて製作した。女子大学生の声かけに普段工作をしない6年生男子が素直に応じる意外な姿が見られた。地域の大学生とのコラボレーションを来年度も引き続き丁寧に進めていきたい。

～親子ひろばミニ相談会～

3月28日、健康推進課と連携し、1組の親子が参加。保健師と歯科衛生士の専門職職員が訪れ、保護者の相談に乗っていただいた。ちょっとした気付きなことや不安を感じてしまう保護者も、気軽に来て相談できるような雰囲気と一緒に作る事ができた。



【市との合同企画】

市内6館の児童館と協同で各種行事を企画、準備、実施した。滞りなく終える事ができた。

- ・児童館をとびだそう！in府中市郷土の森博物館
- ・児童館デイキャンプ in 秋川～自然の中であそぼう！～→主担当
- ・児童館合同幼児親子行事～秋の収穫体験～
- ・児童館合同乳幼児企画“親子でチャレンジ～はじめてのタップダンス～”
- ・ボランティア交流会→主担当
- ・いずみジョイントライブ→キャラクターに扮して壇上へ

●第一・第二東元町学童保育所 ※別紙【資料3】参照

【ミニ入所式】52名

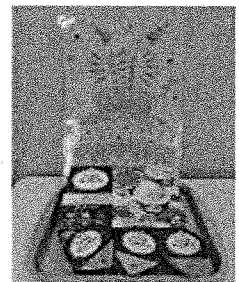
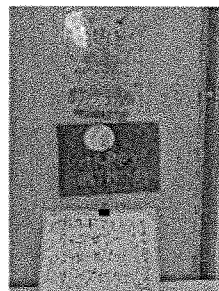
2・3年生がお手本となって一人ずつ自己紹介をした後、1年生に一人一人名前を言ってもらった。少し緊張している様子もあったが、ほとんどの子が自分の名前と呼ばれたいあだ名を発表することができていた。

【お弁当カード】30名

見本を参考に、毎日お弁当を作ってくれた人へ感謝の気持ちをカードにした。どんな文章にしようか、どの色を使おうかなど、楽しそうに笑顔で取り組んでいた。カードを受け取った保護者の方に、大変喜んでいただいた。

【誕生会】合計784名

毎月お誕生月の子どもを主役にお祝いをした。コロナ禍により、感染予防のため、歌は歌わずに、誕生日カードとプレゼントを渡して拍手でお祝いをした。



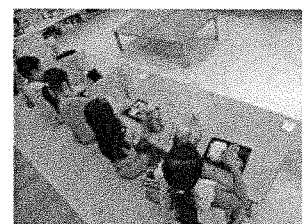
【もとまち図書館 読み聞かせ会(おはなしのへや)】合計65名

コロナ禍でしばらく中止となっていたが、ようやく再開となった。図書館より送り迎えの職員さんもあり、安全に参加することが出来ている。再開時は5名程度の参加依頼だったが、コロナ感染の状況に合わせ、図書館と相談しつつ、人数を増やしていった。子どもたちは毎回楽しみに参加していた。

【手作りおやつ・手作り昼食(ランチボックスの日)】合計109名

今年度も手作りおやつを計画していたが、コロナ禍のため、実施することができなかった。

手作り昼食の代わりに、ランチボックスの日を2回(8月・1月)実施し、地元のお弁当屋さんに注文をし、保護者のお弁当作りの軽減に繋げた。



【しいたけ栽培・収穫】合計 27 名

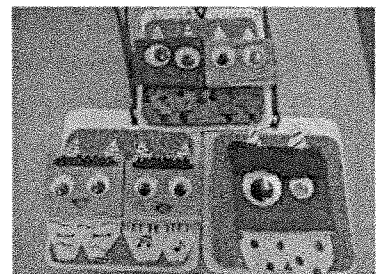
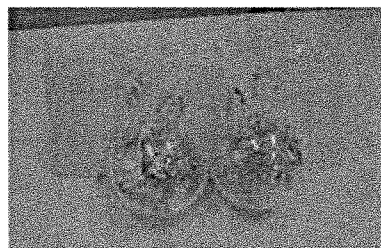
食育として、11月にさるかに農園さんにご指導いただき、原木を使ってのしいたけ栽培を行い、菌の植え付けの見学や、水やりと収穫作業を体験することができた。



【工作】合計 604 名

4月	工作ウィーク	子どもの日工作	28名
5月	工作ウィーク	母の日工作	41名
6月	工作ウィーク	七夕工作(七夕飾り)	21名
6月	工作ウィーク	父の日工作	33名
7月	工作ウィーク	七夕工作(短冊)	80名
7月	工作ウィーク	七夕工作(織姫と彦星)	57名
8月	夏休み工作	ペットボトル水族館	60名
9月	工作ウィーク	敬老の日(お手紙作成)	25名
10月	工作ウィーク	ハロウィン飾り	41名
11月	工作ウィーク	勤労感謝の日(クリアボールオーナメント)	62名
12月	工作ウィーク	クリスマス工作(キーホルダー・リース)	45名
1月	工作ウィーク	干支(卯)工作	53名
2月	工作ウィーク	節分工作(目めが動くフェルトの鬼)	29名
3月	工作ウィーク	ひな祭り工作	29名

日頃から自分で好きな作品が作れるように備品やリサイクル工作用の箱や材料を用意し、体験できるようにしている。今年度は折り紙、空き箱工作、プラバンなどが子どもたちから人気があった。今年度もコロナ禍により他の行事が中止になることが多かったため、様々な工作を企画し、実施した。作った物はしばらく学童保育所に飾るなどし、お迎え時に保護者の方に作品を見てもらえるようにした。



【お楽しみ会】合計 111 名

8月	お楽しみ	52名
12月	冬休み発表会&お楽しみ会	59名

今年度は計2回お楽しみ会を企画・実施した。

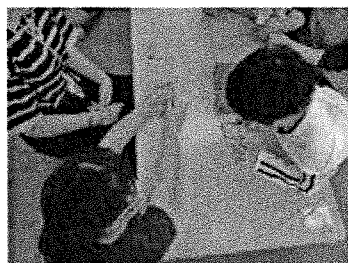
8月の夏祭りでは、学童の玄関先にプールを用意し、その中でヨーヨー釣りやおもちゃすくいを行った。夏の心地よさを感じられるような音楽をかけて、夏祭りを盛り上げた。

12月の冬休み発表会では、ピアノとマジック、あやとりの発表に加え、習い事で覚えた特技や朗読も披露してくれた。何日も前から一生懸命に練習に励み、本番では緊張しながらも上手に発表してくれた。会の最後には、ビンゴ大会をしてみんなで盛り上がることができ、「次もやりたい」との声も上がっていた。その後お楽しみプレゼントを配り、みんな嬉しそうに受け取る姿が見られた。



【伝承遊び】

目新しい遊びばかりではなく、伝承遊びにも親しんでもらうことを目的に、1月に伝承遊びを行った。コマ、けん玉、福笑い、あやとりなど様々な遊びを通して、他学年の子との交流も増え、子ども達同士が仲良くなるきっかけともなった。今後も伝承遊びをする機会を増やしていきたい。



【放課後子どもプラン合同企画行事】

放課後子どもプランのコーディネーターの方や行事担当の方と打ち合わせを行い、合同行事を行っていく予定だったが、コロナ禍のため、中止となった。合同の行事としては実施できなかったが、日頃より放課後子どもプランとの交流は続いており、今後も様々な分野で協力していけるように動いていきたい。

【所外保育】2回 合計：110人

10月11日（火）50名 国営昭和記念公園

学童を出発し、国分寺駅から電車で向かった。みんなで電車に乗ることやICカードを使って電車に乗ることにワクワクしている様子も見られた。みんなでお弁当の時間を楽しみ、遊具で全力で体を使って楽しむ姿が見られた。学童に帰る頃には『ふわふわドームが気持ちよかった』・『次もここに行きたい』と言って、その日のことを振り返っていた。普段と違う環境や遊具で、学童の仲間たちと楽しむことで、絆も深まった様子だった。



3月29日（水）60名 コニカミノルタサイエンスドーム

今年度2回目の所外保育は、コニカミノルタサイエンスドームに行った。子どもたちはプラネタリウムの大きさに驚きながらも興味津々で、映画の上映もあり、迫力のある鮮明な映像や美しい星空を鑑賞できた。様々な科学実験装置・展示物など、遊びと科学が融合した体験空間で、楽しみながら科学の面白さを楽しんだ様子が見られた。



【学年会議】

2月14日（火）、16日（木） 合計39人

学年ごとに分かれ、今年度の振り返りと、来年度に頑張りたいことを伝えてもらった。

子どもたちからは、来年度に向け、新入生にやってあげたいことや、どんなことを教えてあげられるかについて色々な意見を出してくれた。最初なかなか話せなかった子も、周りの子が話すのを見て発表してくれるようになっていた。

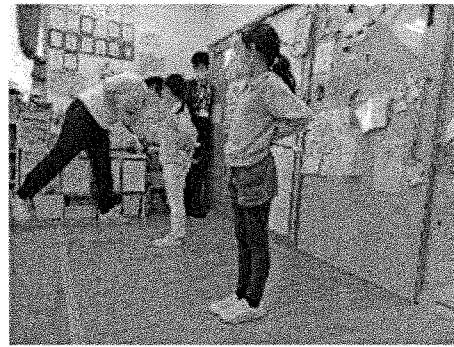
【3年生卒所式/卒所工作】

3月23日(木) / 卒所工作：壁ポケットタペストリー

職員から一人一人に渡し、卒所証書をみんなの前でもらう時に恥ずかしがっていたが、1、2年生の暖かい拍手で主役の3年生は笑顔になっていた。

1、2年生から「卒所式で出し物をしたい」という声があり、数日前から3年生に向けた出し物を考え、何度も練習を重ねてくれていた。ピアノや特技を3年生に向けて披露してくれた。1、2年生の立派になった姿も見られた。

卒所工作として、壁ポケットタペストリーをお友達と一緒に柄を選び、楽しみながら作っている姿が見られた。



【避難訓練】380名

4月	1年生避難訓練(避難の仕方)	27名	12月	避難訓練(火災)	34名
6月	避難訓練(火災)	69名	2月	避難訓練(地震)	53名
8月	避難訓練(地震)	62名	3月	避難訓練(地震:3.11のお話)	67名
10月	避難訓練(不審者)	68名			

【交通安全教室】

今年度はコロナ禍により、警察の方に来てもらっての交通安全教室は開催することができなかった。

学童保育所から一人帰りや集団降所をしている子どもも多く、安全に帰宅してもらうように日々指導をしている。4月の集団降所時には、職員が付き添い、交通ルールを守りながら、集団で安全に帰ることができるよう見守りと声掛けを行った。

【他現場との連携】

他現場との交換研修を実施し、保育の研鑽に繋げた。日々の保育や行事を事前に会議などで情報共有をし、取り入れるところは取り入れるようにした。

【エネルギー・環境・自然・農への取り組み】

さらに農園さんの協力の下、しいたけとアスパラガスの栽培に取り組んだ。しいたけの水やり等、子どもたちが育てる体験をすることで、育てることの楽しさを

学ぶことができた。子どもたちが育てたしいたけを楽しみながら収穫したしいたけは、袋に入れて持ち帰った。保護者からも好評で、どのようにして食べたかを伝えていただけた。

手洗いやおやつ等が出たゴミを、赤いテープのゴミ箱には燃やせるゴミを、黄色いテープのゴミ箱にはプラスチックゴミを入れるようにして分別の仕方を話している他、水道の水を出しっぱなしにしない、ペーパータオルを無駄に使わない等、環境に配慮した取り組みと指導を継続している。

2. 決算状況等及び施設の利用実績

(1) 決算状況 ※別紙【4-1】【4-2】【4-3】【4-4】参照

(2) 施設の利用実績

●もとまち児童館 ※別紙【資料5】参照

●第一・第二東元町学童保育所

【児童数】

第一	1年		2年		3年		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月	20	17	21	9	15	15	0	0	97
5月	20	19	21	9	15	15	0	0	99
6月	20	19	21	9	15	15	0	0	99
7月	20	18	21	9	15	16	0	0	99
8月	20	18	21	9	15	16	0	0	99
9月	20	18	21	9	13	16	0	0	97
10月	20	19	21	9	13	14	0	0	96
11月	20	19	21	9	13	14	0	0	96
12月	20	19	19	9	15	13	0	0	95
1月	20	19	18	9	15	13	0	0	94
2月	20	19	18	9	15	13	0	0	94
3月	20	19	18	9	14	13	0	0	93

第二	1年		2年		3年		その他		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月	2	0	3	3	3	2	0	0	13
5月	2	0	3	3	3	2	0	0	13
6月	2	0	3	3	3	2	0	0	13
7月	2	0	3	3	1	2	0	0	11
8月	2	0	3	3	1	2	0	0	11
9月	2	0	3	3	1	2	0	0	11
10月	2	0	3	3	1	2	0	0	11
11月	1	0	2	3	1	2	0	0	9
12月	1	1	2	3	1	2	0	0	10
1月	1	1	2	3	1	2	0	0	10
2月	1	1	2	3	1	2	0	0	10
3月	1	1	2	3	1	2	0	0	10

【保育日数】

月	全日	平日	土曜日	月	全日	平日	土曜日
4月	25	20	5	10月	24	20	4
5月	23	19	4	11月	24	20	4
6月	26	22	4	12月	24	20	4
7月	26	20	5	1月	23	19	4
8月	26	22	4	2月	22	19	3
9月	24	20	4	3月	26	22	4

【保育日数×登録児童数】

第一	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	2425	1940	485	10月	2304	1920	384
5月	2277	1881	396	11月	2304	1920	384
6月	2574	2178	396	12月	2280	1900	380
7月	2574	1980	495	1月	2162	1786	376
8月	2574	2178	396	2月	2068	1786	282
9月	2328	1940	388	3月	2418	2046	372

第二	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	325	260	65	10月	275	220	55
5月	299	247	52	11月	216	180	36
6月	338	286	52	12月	240	200	40
7月	275	220	55	1月	230	190	40
8月	286	242	44	2月	220	190	30
9月	264	220	44	3月	260	220	40

【出席児童数】

第一	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	1223	1191	32	10月	1266	1237	29
5月	1299	1272	27	11月	1165	1143	22
6月	1484	1454	30	12月	1105	1077	28
7月	868	846	22	1月	971	951	20
8月	1097	1081	16	2月	1001	980	21
9月	1258	1235	23	3月	1189	1166	23

第二	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	109	108	1	10月	95	95	0
5月	111	111	0	11月	70	70	0
6月	129	129	0	12月	80	80	0
7月	82	82	0	1月	64	64	0
8月	71	71	0	2月	76	76	0
9月	92	92	0	3月	103	103	0

【出席率】

第一	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	50.43	61.39	6.60	10月	54.95	64.43	7.55
5月	57.05	67.62	6.82	11月	50.56	59.53	5.73
6月	57.65	66.76	7.58	12月	47.96	56.68	7.37
7月	33.72	42.73	4.44	1月	44.91	53.25	5.32
8月	42.62	49.63	4.04	2月	48.40	54.87	7.45
9月	54.04	63.66	5.93	3月	49.17	56.99	6.18

第二	全日	平日	土曜日		全日	平日	土曜日
4月	33.54	41.54	1.54	10月	34.55	43.18	0.00
5月	37.12	44.94	0.00	11月	32.41	38.89	0.00
6月	38.17	45.10	0.00	12月	33.33	40.00	0.00
7月	29.82	37.27	0.00	1月	27.83	33.68	0.00
8月	24.83	29.34	0.00	2月	34.55	40.00	0.00
9月	34.85	41.82	0.00	3月	39.62	46.82	0.00

3. 従事者育成に掛かる研修実施状況

※別紙【資料6】参照

4. 利用者意見及び自己評価(利用者アンケート調査結果, 事業実施状況自己評価)

※別紙【資料7】参照

●もとまち児童館

利用者アンケート調査結果より

【要望】(項目ごとに抽出)

建物・設備・運営について

- ・幼児室に時計がほしい
- ・雨の日だけでも駐車場に屋根がほしい
- ・できれば平日は毎日開館してほしいです。(月に一回月曜日に休みがあり, その日は友達と遊ぶ場所がなくなってしまうので)
- ・マットなど壊れているものを新しくして欲しい。上の広場の黄色のマットが破れていて, ひっかかることもあり, 少し危ないと思います。
- ・まだ来たことがない時は, 児童館の情報が少なく, どんなところが想像が付きませんでした。市のHPなどに館内の写真をたくさん掲載しておいていただけたら嬉しいなと思いました。
- ・自転車の置き場が雑過ぎる子がいるのでどうにかしてほしい
- ・バスケットボール・を変え
- ・WiFiを入れてほしい
- ・飲食スペースを定めてほしい(机が毎度汚ねえ)

換気・消毒・清掃について

- ・マスクをしないで近づいて来る子がいるのでやめてほしい。(マスクが出来ないのは仕方ないが, 他人に近づかないでほしい)

置いて欲しい本・漫画・おもちゃについて

- ・レゴデュプロ, 電車の玩具の充実
- ・アンパンマン系のおもちゃ, 家に置けないような大型のおもちゃ
- ・スポーツ系の漫画(スラムダンクなど)や友情がテーマの漫画(ワンピース)など新しいマンガをおいてほしいとの要望多数有り
- ・ブロックや積み木などがあるとよいです
しかけのある物や音の・どんめくり(本), ノンタンシリーズ(本), 砂絵をやってほしい
- ・鳴る絵本
- ・トミカ
- ・ポケモン系, ブロック系
- ・ポケモン系, ぬり絵の種類を増やして頂けたら。動物マニア, ブロック
- ・木のレールのおもちゃについて…レールの凸凹があわず, 思いどおりの道がつかれません!(レールはたくさんあるのに残念でした!!ちゃんとかみ合う数があると子どもも泣かずにすむので助かります!!)

※マンガの種類は多種リクエストあり

やって欲しい行事

- ・地域の収穫祭などの行事を一日だけでなく数回つくってほしい
- ・ハロウィンやクリスマス！！（もうやられているかもしれませんが…）
- ・幼児のお絵かき教室
- ・前のシンデレラ変身等の行事
- ・粘土をつかった工作とか。えのぐで色つけなど。家でできない工作
- ・ペイント系の家が汚れてしまうのでできない遊び
- ・きもだめし
- ・おばけやしき（できれば平日）
- ・ダンス大会

遊びについて

- ・ボールを使って遊ぶ会なんてあったら参加してみたいです

【評価された点】

- ・どのスペースもキレイで明るくて、とっても過ごしやすいです。
- ・いつも気軽に話しかけていただいて、とても話しやすくありがたいです。子ども達の様子もこまめに見ていただき、注意してくださるので、安心して児童館に行かせることができます。
- ・しょくいんさんたちがおもしろいからすごしやすい。
- ・検温と手洗いをきちんとされているので、安心して遊ぶことができます。

【全体の考察】

感染症対策に対するご意見が昨年度より比較的少なかった。おもちゃの種類を増やす要望や参加したい行事の内容が多くあった。様々な制約のあった期間を経て、感染拡大が落ち着き、これから児童館でどう過ごし、何をしたいかという、児童館事業へのより積極的な参加意識へと方向性が変わった事が推察される。引き続き、国分寺市としての対策基準を前提に、館ごとで取り決める事を正確に把握し、検討、協議し、感染症対策を講じながら、利用者の思いに添えるよう柔軟な対応をしていきたい。

児童館にいる大人（職員）の対応はどうか？の問いには、「満足」「どちらかといえば満足」合わせて、98%となった。優しく子どもに寄り添い、様子をこまめに見てくれるため、安心できるなど、肯定的なご意見をいただいた。児童館に満足していますか？の問いには「満足」「どちらかといえば満足」合わせて96%となった。今後も異年齢交流や新たな活動のきっかけになるよう声掛けの工夫をしていきたい。だれもが心地良い場所と利用してもらえよう、日々丁寧な関わり合いを引き続き大切にしていきたい。

危ないと言われていたマットに関しては、自主的に申し出てくれた中高生や職員によって、何度か修繕を行った。利用者に安心して過ごしてもらうため、日常の施設の点検を引き続き行っていきたい。

利用可能曜日の（第4月曜日・日曜日）拡大の要望や、ネット環境整備の充実の意見もあり、開館日に関しては自主事業を行うなど、実現に向けてより具体的な話し合いをしていきたい。

●第一・第二東元町学童保育所

利用者アンケート調査結果より

【評価された点】

- ・いつも子どもの事を丁寧に見て下さり、お迎え時に様子を伝えて下さるので、常に安心して預けることができます。
- ・お迎え時などに子どもの様子を丁寧に伝えてくれるので、安心して通わせることができます。
- ・本が充実していて読書の時間を作ってくれているのでとてもありがたいです。
- ・個別の特殊なケースに可能な限り対応して下さり、大変感謝しております。外部機関との連携も確実に行っていただいています。
- ・学童の職員さんたちは、みなさんとても良い方で、感謝しています。子どもも、職員さんは沢山話を聞いてくれて、とっても優しいとよく話してくれます。ケガをしても（学童外のサッカーで）絆創膏を貼ってくれたり、連絡をくれたり、本当に安心していつも通わせてもらっています。
- ・毎日利用する中で、子どもの自由裁量があるのもいいと思います。
- ・何かをやりたい子・やりたくない子。それを見守っていただけるのは有難いです。

【指摘された点】

- ①仕事の都合上、一日保育は朝7:30や7:45などに開けてくれるといいです。
- ②体調不良時などは学校の保健室を利用できるなど、保護者が行くまで休めるスペースがあると良いと思います。
- ③学保連や委員など、保護者の負担が減るように是非市役所にて検討していただきたいです。
- ④クラブ費について、兄弟に年の差がある場合は割引がなく、公平性に欠けると思う。
 - ・日々子どもたちのことを思って対応して下さっているのは大変有り難いのですが、子どもからよく職員さんの話が長くて何もできなかったと聞きます。悪いことをしたら話をするのはわかりますが、長すぎて子どもの心には届いていないようです。
 - ・外遊びの時間が短いようなので、もっと長くしてほしいです。（20～30分希望）
 - ・三季休業中の4年生以上の受け入れをしてほしいです。
 - ・勉強時間は勉強のみをする時間にしてほしいです。（マンガを読んでもOKな状態との事で、宿題をやってこなくて困っています）
 - ・4年生以降も登所できるようにして頂けると有難いです。
 - ・親としては宿題は学童で頑張ってもらいたいところではあります。

（アンケートより）

【考察】

- ①一日保育の開所時間の変更，4年生以上の学童受け入れについては，保護者の要望を伝えつつ，市の方針に寄り添っていききたい。
- ②入所説明会でも体調不良時には静養室があることをお伝えしているが，再度おたより等を通して，静養室があることを周知していききたい。
- ③学保連や学童保育所の父母会は，市や学童保育所の主導ではないため，方針を座視する。
- ④クラブ費について，兄弟に年の差がある場合は，割引がなく公平性に欠けるのではとの意見に対し，市にも保護者の意見として伝えていききたい。
 - ・体調不良時には静養室があり，お迎えまで体を休めるスペースがあること。
 - ・学童での一日の流れや，学習の時間でルールなど，子どもたちにはもちろん保護者の方にも周知いただけるよう，室内展示やお便り等で丁寧に発信していききたい。
 - ・子どもたちの安心安全を守るために話をしていることではあるが，わかりやすい話し方を心掛け，工夫をしていききたい。
 - ・子どもたちの意見を聞き，遊び・学習・おやつの時間を組み立てていききたい。
 - ・今年度のアンケートでも，沢山の貴重なご意見や有難いお言葉を頂いた。学童保育所だけでは気付いていない点もあるため，保護者の方のご協力いただき，子どもたちや保護者の思いに寄り添いながら，子どもたちが安心安全で楽しく過ごせる居場所作りに努めていききたい。

5. 苦情対応にかかる記録

●もとまち児童館 ※別紙【8-1】参照

利用者からの要望やご意見を真摯に受けとめ対応し，職員間の共有ノートや市で統一された様式に沿って記録を残している。そこに至るまでの経緯を職員で考察し，再発防止のための策を具体化し，すぐに実践にうつしている。今年度，施設運営に直接関わる苦情はなかった。

●第一・第二東元町学童保育所 ※別紙【8-2】参照

日頃からご相談・ご質問等あった際には迅速に対応した。市が実施するアンケートも概ね良好な声が多かった。

今後も一人一人の声を大切に，ご意見・ご質問に真摯に対応して，より良い学童保育運営に努めていききたい。

今年度，施設運営に直接関わる苦情はなかった。

6. 事業計画書に掲載した計画の実施状況

もとまち児童館では年間を通し“遊びや活動を通して，子どもたちの自主性・協調性を育む”，“地域に根ざし，地域の方との信頼関係を築く”を基本目標として活動を展開してきた。今年度は，年間計画に沿って感染症予防の対策を講じながら，実施する事ができた。（雨天のため野外活動が中止のため）地域の方からのお声かけで，隣接する高齢者施設とのもちつき大会，大学生のクラフト工作，節分まめまきと，単

発の行事も行う事ができ、地域の拠点としての役割を果たす機会となった。

第一・第二東元町学童保育所では、手作りおやつや手作り昼食など、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として中止したものを除いて、概ね時期の変更等もなく行うことができた。地域の取り組みや行事にも感染予防を考えた上で可能な限り職員が参加・協力した。地域の方や学校の先生方、子ども家庭支援センター、子どもの発達支援センターつくしんぼなど市の機関との情報共有をすることで、学童保育所の運営に活かすことが出来た。

7. その他管理の実態を把握するために必要な事項

(1) 各種会議への参加

例年、毎月行われていた子ども子育て支援課との「合同会議」「担当別会議」「合同行事会議」「円卓会議」「東部地区親子広場協議会」や他の各種会議は、コロナ禍での感染状況を鑑み、web と対面を取り入れながら積極的に参加し情報の共有や報告を行った。

また、課を越えた「こくベジイベント会議」「地域会議」「地域福祉推進協議会」「居場所会議」にも参加し情報の共有を行ったり、イベントに参加したりしている。子ども達を取り巻く生活環境や地域課題を、より多角的な視点で捉える機会となっている。

(2) 近隣小学校、中学校との連携

●もとまち児童館

昨年度できなかった1小3年生の施設見学の再開、地域会議や地域で執り行われる行事に向けた会議等に参加し、情報交換の場が従前通りに戻りはじめ、顔と顔とが見える関係性の大切さを改めて大切に感じられた。課題があった場合には、情報の共有を速やかに行う事のできる関係性を継続し、また、さらに深めていきたい。

●第一・第二東元町学童保育所

コロナ禍のため、第一小学校の行事の参観はできなかった。また、学校や放課後子どもプランと学童保育所職員で、定期的な情報共有の場を持つことはできなかったが、学校からは休校や分散登校による登所日時の変更等、密に連絡をいただき、それに合わせて図工室や体育館、校庭の借用の連絡をその都度取らせていただくことで、スムーズな分散保育を実施することができた。

子どもたちの様子についても、在籍児童について情報共有をさせていただいたため、学校と連携が取れた対応をすることができた。今後も引き続き学校との連絡を密に行い、利用者にとって安心・安全な運営に努めていく。

(3) 関連機関との連携

【各親子ひろばとの連携】

東部地区拠点親子ひろば「BOUKEN たまご」、プレイセンター小さな森、矢島助産院などに、円卓会議や、おたよりの配布の際にお話しをさせていただきながら情報

共有を行っている。

また、年に6回ほど、他団体との事業で、若松公園ともとまち公園に公園スタッフとして参加。連携をとりながら、子育て環境における地域課題を共有する事ができた。

【地域の方や施設・団体との連携】

もとまち公民館、図書館、もとまち地域センター、さわやかプラザもとまちと地域会議や日々のご挨拶で、地域の情報の共有や、児童館・学童の現状報告をし、地域課題を共有している。地域の子どもたちのためにと様々なアドバイスをいただき、今後の企画、実施にいかしていきたい。

こくベジ会議への参加やイベント参加を通し、地域農家とのつながりや課を越えた方たちとのつながりを築く事ができた。

【児童館・学童保育所との連携】

夏休みスペシャル工作への参加や土曜保育での利用など行い、児童館利用児と学童児の交流につながった。学童の所外保育では、児童館職員も参加し、休憩スポットを児童館に設定するなど、学童保育所と児童館が一体となって行事に取り組めた。卒所後のイメージがつき児童の自立に向けた支援につなげる事を目的に2月に合同スポーツ大会を実施。職員同士の交流の場にもなった。

【近隣民設学童保育所との連携】

今年度コロナ禍での感染予防のため、直接訪問したり、合同のイベントなどの開催はできなかったが、感染状況をみながら、近隣の公園で一緒に遊んだり、お互いに訪問し合うなど、できるところから少しずつ交流をしていきたい。

【民生委員さんとの連携】

時間があるときに学童保育所に寄っていただき、情報共有をさせていただいた。今後も、情報共有を続けるとともに、随時、ご相談させていただくなど、連携をやらせていただきたい。児童館においては、今後の取り組みを話し合い、協力体制について共有する事ができた。

【子ども家庭支援センターとの連携】

気になる児童や家庭について、電話や要保護児童対策地域協議会の個別ケース検討会議等で細目に情報共有をさせていただき、その児童や家庭について学童保育所での対応が必要になった際に、子ども家庭支援センターと情報共有をしていく。

切れ目のない支援をおこなうには、地域とのつながりや、各関係機関との連携が不可欠である。定期的開催されていた会議が中止やwebになる期間もあったが、ほぼ従前通りに再開していった。この状況下を共に乗り越えて、より強い信頼関係を築けるよう、引き続き、日々の対話を大切にしていきたい。

令和 4 年度 職員名簿

名簿作成日 令和5年3月31日

施設名 もじまち児童館

指定管理者名

労働者派遣組合フューチャーコーポレーション株式会社

No.	職員名	生年月日	在所	責任者※1	常勤/非常勤	勤務形態		職務の内容	備註要件※2	配属年月日	主な経歴
						雇用	給与				
1	重水 はづき			統括責任者/防火管理者	常勤	正社員	月給	フルタイム 児童厚生員 施設全体の統括管理			
2					常勤	正社員	月給	フルタイム 児童厚生員			
3					常勤	正社員	月給	フルタイム 児童厚生員			
4				防火管理者	非常勤	パート	時給	短時間 児童厚生員 ランドセル来館対応			
5					非常勤	パート	時給	短時間 児童厚生員			
6					非常勤	パート	時給	短時間 児童厚生員			
7					非常勤	パート	時給	短時間 児童厚生員			
8											
9											
10											

※1 統括責任者、運営責任者、防火管理者などを記入すること

※2 基礎資格を証する書類や放課後児童支援員認定資格研修了証の写しを添付すること

※3 年度途中で職員体制等に変更等が生じた場合には、改めて提出すること

令和4年度 職員名簿

名簿作成日 令和5年3月31日

施設名 第一東元町学童保育所

指定管理者名 外務省国際総合ワーカーズユースセンター事業団

No.	職員名	生年月日	住所	責任者※1	常勤/非常勤	職名	加配専任職員	勤務形態		職務の内容	記号年月日	放課後児童支援員の資格要件※2		主な経歴
								雇用	勤務時間			条例第10条第3項	認定資格研修終了年度	
1	星 宇宙			運営責任者	常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援				
2					常勤	その他		正社員	フルタイム	育成支援				
3					非常勤	放課後児童支援員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				
4					非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				
5					非常勤	放課後児童支援員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				
6					非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				
7					非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				
8					非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				
9					非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				

※1 統括責任者、運営責任者、防火管理者などを記入すること

※2 基礎資格を証する書類や放課後児童支援員認定資格研修修了証の写しを添付すること

※3 年度途中で職員体制等に変更等が生じた場合には、改めて提出すること

令和 4 年度

職員名簿

名簿作成日 令和5年3月31日

施設名 第二東元町学童保育所

指定管理者名

労働者協同組合ワーカーズ・フ・センター事業団

No.	職員名	生年月日	住所	責任者※1	常勤/非常勤	職名	加配専任職員	勤務形態		職務の内容	記属年月日	放課後児童支援員の資格要件※2		主な経歴
								雇用	勤務時間			条例第10条第3項	認定資格研修 終了年度	
1	高橋 泉			防火管理者	常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援				
2					常勤	放課後児童支援員		正社員	フルタイム	育成支援				
3					非常勤	放課後児童支援員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				
4					非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				
5					非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				
6					非常勤	補助員	○	パート	短時間	育成支援 ・障がい児保育				

※1 統括責任者、運営責任者、防火管理者などを記入すること

※2 基礎資格を証する書類や放課後児童支援員認定資格研修修了証の写しを添付すること

※3 年度途中で職員体制等に変更が生じた場合には、改めて提出すること

令和4年度自主事業実施状況一覧

資料2

No.	事業名称(※1)	事業計画の 有無と時期	事業内容	実施施設	実施の 有無と時期	参加人数	収入	支出	本実施の理由・今後の方針(※2)
1	もともちM1グランプリ	有 令和4年4月1日	キャラクターをみんなで決める	もともち児童館	有 令和4年4月1日～6月15日	283人	0円	0円	
2	もともち自然体験	有 通年	館内にプランターを置き野菜を子どもと一緒に育て収穫を行う。地域で収穫した野菜を子どもや世界のカブトムシ、アマガサを利用者と一緒に育てる。	もともち児童館	有 令和4年6月1日～3月31日	120人	0円	5,886円	クワガタが思ったより採獲できなかった為実施時期が延びてしまった。現在も採獲(令和5年5月時点)
3	夜の児童館探検	有 7月	工場を訪問した際の館内を参加者がゲームをしながら遊んでいく。児童館には事前から準備 運営スタッフとして参加してもらった。	もともち児童館	有 令和4年11月26日	80人	0円	1,478円	コロナウイルス感染拡大の為7月から11月に延期
4	フリーワーク	有 年2回	利用者がダンボールやテープを使用しテーマを決めず自由に作る事が出来る工作(年二回実施)	もともち児童館	有 令和4年8月13日 令和5年3月24日	27人	0円	0円	
5	もともち収穫体験	有 令和4年9月10日	利用者が職員の見学で地域の農園さんの畑に行き農園さんの話を聞きながら収穫を楽しむ	もともち児童館	無	0人	0円	0円	雨天のため中止
6	もともち収穫体験 秋バーベキュー	有 10月下旬～	利用者が職員の見学で地域の農園さんの畑に行き農園さんの話を聞きながら収穫を楽しむ	もともち児童館	有 令和4年11月12日	33人	0円	0円	
7	キッズプログラミング体験	有 10月 2月	タブレット端末のアプリを使ったプログラミング体験 ロボット製作体験(年二回実施)	第二地区児童館 児童館	有 令和4年11月23日 令和5年2月23日	32人	0円	22,274円	
8	新着マジックショー 伝説昔あそび	有 1月	地域ボランティアを招きマジックショーを見せたり、いそぎの昔あそびゲームで利用者を楽しんでもらう	もともち児童館	有 令和5年1月7日	45人	0円	0円	
9	交流スポーツ大会	無	児童館を休館し、遊技平日に参加できない児童及び児童館の利用者や保護者にも参加してもらいたい色々なスポーツ、遊びを楽しむ	もともち児童館 第二地区児童館	有 令和5年2月26日	50人	0円	0円	
10	児童館遠足	有 3月	職員の見学のもと公共交通機関を使い、昭和記念公園に行き公園内でゲームやレクをしながら1日を過ごす	もともち児童館	無	0人	0円	0円	雨天のため中止。令和5年度に同じ場所を実施予定。
11									
12									
13									
14									
15									
16									

※1 年間事業計画書に記載している自主事業については、すべて実施状況を記載してください。

※2 実施の有無が「無」の場合のみご記入ください。

企画事業年間報告書(もとまち児童館)

指定業務である児童館事業に関する業務のなかで指定管理費により企画実施する事業(イベントその他)

児童館年間事業計画

月	名称	内容
4月	親子のわ 幼児向け体操 親子おはなし会 1・2年生タイム チャチュケタイム みんなであそぼう わくわく工作 けん玉 ゲームタイム ぬいもの M-1グランプリ	<ul style="list-style-type: none"> ▶工作や活動を通し交流のきっかけとなった。 ・プラバン こいのぼり ▶職員による体操や手遊び, 読み聞かせを行った。 ▶ボランティアによる読み聞かせや手遊びを行った。 ▶1・2年生中心の活動でやりたい事をその場で決めた。 ・サスケを体験しよう ▶3・4年生中心の活動で遊びながらルールやマナーを学んだ。 ・はじめての「サスケ」 ▶毎回テーマをかえて実施した。 ・はじめてサスケ ▶季節に因んだ工作やリクエストのあった工作を行った。 ・プラバン ▶ボランティアによるけん玉の技の習得, 昇級に向けて練習をした。 ▶リクエストのあったゲームを大会形式で行った。 ・マンカラ大会・ダブル大会 ▶針や糸の使い方を教え物作りの楽しさを伝えた。 ▶利用者がもとまち児童館マスコットキャラクターを制作・選出した。
5月	親子のわ 幼児向け体操 親子おはなし会 チャチュケタイム みんなであそぼう わくわく工作 けん玉 ゲームタイム 1・2年生タイム 避難訓練 地震 1小3年生施設見学 おもちゃ病院(奇数月担当)	<ul style="list-style-type: none"> ・たまごとひよこの工作・風船遊び ・ドッジボール ・しゃぼん玉 ・パラシュート ・ナインタイトル大会 ・風船ロケット ▶避難経路の確認をした後, 自分で身を守る方法を知った。 ▶生徒に児童館について講話を行う

6月	<p>親子のわ 幼児向け体操 親子おはなし会 チャチュケタイム みんなであそぼう わくわく工作 けん玉 ゲームタイム 1・2年生タイム もとまち自然探検 小麦粉スライムを作ろう 利用者協議会 水道キャラバン ビニール袋を使って作ろう</p>	<p>・楽器遊び・まあるいたまご・キャップ転がし</p> <p>・逆手サスケ ・サスビー ・スライムを作って遊ぼう</p> <p>・ダーツ大会 ・ボール脱出ゲーム ▶プランターで植物を育て収穫体験を行った。 ▶小麦粉の感触を楽しんだ。 ▶利用者の思いを聞いたリルールの確認をした。 ▶水道局職員が水の事を楽しく説明した。 ▶傘袋に絵を描きロケット型にして遊んだ。</p>
7月	<p>親子のわ 幼児向け体操 親子おはなし会 チャチュケタイム みんなであそぼう わくわく工作 けん玉 ゲームタイム 1・2年生タイム</p> <p>チャブチャブしよう</p> <p>避難訓練(不審者)</p> <p>おもちゃ病院(奇数月担当)</p>	<p>・七夕人形劇</p> <p>・サスケクイズ ・カウント13 ・貝殻工作 ・マンカラ大会</p> <p>・サッカー&ドッジボール</p> <p>▶幼児用の水遊び場を館庭に設置した。</p> <p>▶不審者侵入時の対応及び避難経路の確認を来館者全員で行った。</p> <p>▶ボランティアの方におもちゃの修理をしてもらった。</p>
8月	<p>チャチュケタイム みんなであそぼう</p> <p>けん玉 ゲームタイム 1・2年生タイム</p> <p>チャブチャブしよう</p> <p>フリー工作①</p> <p>夏休みスペシャル工作</p> <p>卓球DAY</p> <p>水鉄砲遊び</p> <p>※さわやか夏まつり中止</p>	<p>・世界の「1・2・3」 ・ライン鬼</p> <p>・Gポーカー大会 ・玉入れ</p> <p>※天候不順で中止</p> <p>▶普段見かけない材料でおもしろいものに形作った。</p> <p>▶夏休みの期間中に時間をかけてできるビーズアクセサリーを作った。</p> <p>▶勝ち数で勝敗を競った。</p> <p>▶館庭で水遊びしながら涼を感じた。</p>
9月	<p>親子のわ 幼児向け体操 親子おはなし会 チャチュケタイム みんなであそぼう わくわく工作 けん玉 ゲームタイム 1・2年生タイム</p> <p>避難訓練(火災)</p> <p>おもちゃ病院(奇数月担当)</p>	<p>・秋の音楽会・敬老の日工作・ミニプレイパーク・しゃぼん玉遊びを行った。</p> <p>・サスケ ・キャッチザテイル ・金魚のエレベーター</p> <p>・ゴブレット・ゴブラーズ ・ボール遊び</p> <p>▶火災発生時の対応及び避難経路の確認した。</p>

<p>10月</p>	<p>親子のわ 幼児向け体操 親子おはなし会 チャチュケタイム みんなであそぼう わくわく工作 けん玉</p> <p>ゲームタイム 1・2年生タイム</p> <p>ファミサポ説明会</p> <p>ふれあい祭り ハロウィンウィークハロスケ ハロウィンウィークハロウィンゲーム</p> <p>収穫体験</p>	<p>・ハロウィン工作・風船遊び・トリックオアトリートごっこをした。</p> <p>・チャチュケタイム ・ツインサスケ ・ハロウィン仮面</p> <p>・8.6WINゲーム ・サスケを体験しよう</p> <p>▶ファミリーサポートセンター職員による保護者への説明会を行った。</p> <p>▶3施設共催のまつりを行った。 ▶普段とは違った雰囲気の中でボールを行った。 ▶ハロウィンに因んだクイズをみんなで解いた。</p> <p>▶地元の農園さんのご厚意により色々な種類の野菜を収穫した。</p>
<p>11月</p>	<p>親子のわ 幼児向け体操 親子おはなし会 チャチュケタイム みんなであそぼう わくわく工作 けん玉 ゲームタイム 1・2年生タイム</p> <p>合同親子行事タップダンス</p> <p>ファミリーDAY もとまち収穫体験 秋バージョン</p> <p>夜の児童館探検</p> <p>秋季合同遠足</p> <p>避難訓練(地震)</p> <p>おもちゃ病院(奇数月担当)</p>	<p>・ビニールボールであそぼう・秋の工作</p> <p>・チャチュケタイム ・ジャンケンゲーム ・ビーズストラップ</p> <p>・マンカラ大会 ・カラーボール遊び</p> <p>▶6館合同企画 はじめてのタップダンス</p> <p>▶地域の農園で農家さんお話を聞きながら収穫体験</p> <p>▶装飾した夜の館内を参加者がゲームをしながら進んでいく。中高生には事前から準備・運営スタッフとして参加してもらった。</p> <p>▶6館合同で地元農家の野菜を収穫。他施設の職員同士のつながりを深める機会にもなった。</p> <p>▶避難経路の確認をした後、自分で身を守る方法を全体に伝えた。</p>
<p>12月</p>	<p>親子のわ 幼児向け体操 親子おはなし会 チャチュケタイム みんなであそぼう わくわく工作 けん玉 ゲームタイム 1・2年生タイム</p> <p>クリスマスミニ工作</p> <p>大学生企画</p> <p>クリスマス会1部 クリスマス会2部</p> <p>大掃除・利用者協議会</p>	<p>・リズム遊び・お誕生会・クリスマス会</p> <p>・チャチュケタイム ・エアーカーリング ・クリスマスリース</p> <p>・ダーツ大会 ・サッカー</p> <p>▶クリスマスツリー作り。</p> <p>▶近隣大学生によるクラフトでステンドグラス工作を行った。</p> <p>▶クリスマスに因んだクイズや集団遊びを楽しんだ。</p> <p>▶普段使っている施設に感謝の気持ちをもって拭き掃除を行った。 ▶利用者の思いを聞いたリールの確認をした。</p>

<p>1月</p>	<p>新春マジックショー&正月遊び</p> <p>もともち福みくじ</p> <p>新春卓球大会</p> <p>親子のわ 幼児向け体操 親子おはなし会 チャチュケタイム みんなであそぼう わくわく工作 けん玉 ゲームタイム 1・2年生タイム 避難訓練(不審者)</p> <p>おもちゃ病院(奇数月担当)</p>	<p>▶地域の方たちと利用者が一緒にマジックや伝承遊びを楽しみながら多世代が交流する企画となった。</p> <p>▶手作りのおみくじを作成し新年の日本の文化を体験した。</p> <p>▶卓球の勝敗ではなくラリー数で競った。</p> <p>・感覚遊び・鬼のお面工作</p> <p>・チャチュケタイム ・障害物サスケ ・紙コップ工作</p> <p>・ダーツ大会 ・体を動かそう ▶不審者侵入時の対応及び避難経路の確認した。</p>
<p>2月</p>	<p>親子のわ 幼児向け体操 親子おはなし会 チャチュケタイム みんなであそぼう わくわく工作 けん玉 ゲームタイム 1・2年生タイム</p> <p>節分あそび</p> <p>交流スポーツ大会 スポーツの世界</p>	<p>・ピンポン遊び・手形工作</p> <p>・チャチュケタイム ・紙ひこうき ・アイロンビーズ</p> <p>・UNO大会 ・ビニールボールバスケ</p> <p>▶豆に見立てたボールで職員や風船を当てた。</p> <p>▶日曜日に開館。普段児童館に来られない学童利用者や児童館利用者及び保護者に参加してもらった。</p>
<p>3月</p>	<p>親子のわ 幼児向け体操 親子おはなし会 チャチュケタイム みんなであそぼう わくわく工作 けん玉 1・2年生タイム</p> <p>利用者協議会</p> <p>避難訓練(火災) 保健センターミニ相談会</p> <p>春休みスペシャル 春休みスペシャル 春休みスペシャル</p> <p>フリー工作②</p> <p>おもちゃ病院(奇数月担当)</p> <p>※児童館遠足は雨天のため中止</p>	<p>・ひな祭り工作とひな壇飾り・からだを動かそう・紙芝居 誕生日会</p> <p>・チャチュケタイム ・ボトルボウリングパーク ・砂絵</p> <p>・体をうごかさう</p> <p>▶利用者の思いを聞いたリールの確認をした。</p> <p>▶火災発生時の対応及び避難経路の確認した。 ▶健康推進課と連携し、普段使い慣れている児童館で子育てについて保護者はリラックスした様子で相談していた。</p> <p>・ボトルボウリング大会 ・6年生だけサスケ ・勝ち抜き卓球</p> <p>▶普段見かけない材料でおもしろい形作った。</p>

企画事業年間報告書(第一・第二東元町学童保育所)

指定業務である放課後児童健全育成事業に関する業務のなかで指定管理費により企画実施する事業(イベントその他)

学童保育年間事業報告

月	名称	内容
4月	進級・新入お祝い会 お弁当カード 子どもの日工作 誕生会 避難訓練 交通安全教室	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ入所式として、2・3年生の前で1年生の自己紹介を行った。 ・1年生のみで、保護者へお弁当の感謝の気持ちをメッセージカードで伝えた。 ・こいのぼりを作って、季節の行事を楽しんだ。 ・誕生児童をみんなでお祝いした。 ・1年生のみ、学童で地震が起きた時について職員から話をした。 ・集団降所に職員が付き添い、降所についての指導をした。
5月	子どもの日のおやつ 母の日工作 保護者会 交通安全教室 誕生会	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じるおやつをみんな楽しんで。 ・カーネーションの花束を作り、感謝の気持ちを伝えた。 ・コロナ感染拡大防止のため中止した。 ・コロナ感染拡大防止のため中止した。 ・誕生児童をみんなでお祝いした。
6月	父の日工作 学年別会議 映写会 誕生会 避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・卓上カレンダーを作り、感謝の気持ちを伝えた。 ・コロナ感染拡大防止のため中止した。 ・コロナ感染拡大防止のため中止した。 ・誕生児童をみんなでお祝いした。 ・火災を想定して避難訓練を行った。
7月	七夕おやつ 七夕工作 保護者会 誕生会	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じるおやつをみんな楽しんで。 ・七夕工作で短冊を書いたり、飾りを作って笹に飾り付けをした。 ・コロナ感染拡大防止のため中止。 ・誕生児童をみんなでお祝いした。
8月	所外保育 なつまつり ランチボックスの日 さわやかプラザ共催異世代交流行事 避難訓練 誕生会 夏休み工作	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染拡大防止のため、10月に延期した。 ・なつまつりでヨーヨー釣りなどをみんな楽しんで。 ・保護者のお弁当作りの軽減を図るため、学童で昼食を提供してみんなで食べた。 ・コロナ感染拡大防止のため中止した。 ・地震を想定して避難訓練を行った。 ・誕生児童をみんなでお祝いした。 ・季節に因んで、ペットボトルで水族館を作って楽しんだ。
9月	お月見おやつ お楽しみ会(オリエンテーリング) 敬老の日工作 誕生会	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じるおやつをみんな楽しんで。 ・コロナ感染拡大防止のため中止した。 ・祖父母に向けて、お手紙で感謝の気持ちを伝えた。 ・誕生児童をみんなでお祝いした。
10月	お楽しみ会 ハロウィン工作 避難訓練 誕生会 所外保育	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染拡大防止のため中止した。 ・ハロウィンの飾りを作って、学童に飾り楽しんだ。 ・不審者を想定して避難訓練を行った。 ・誕生児童をみんなでお祝いした。 ・国営昭和記念公園に行き、交通ルールを学ぶとともにみんな楽しく過ごした。

11月	勤労感謝の日の工作 しいたけ収穫 誕生会	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労感謝の日に向け、感謝の気持ちを込めてクリアボールオーナメントを制作した。 ・毎日子どもたちが水やりをして育った椎茸を子どもたちが収穫し、家に持ち帰った。 ・誕生児童をみんなでお祝いした。
12月	保護者会 避難訓練 誕生会 クリスマス工作 冬休みお楽しみ会 大掃除	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染拡大防止のため中止した。 ・火災を想定して避難訓練を行った。 ・誕生児童をみんなでお祝いした。 ・クリスマスに向けて、キーホルダーとリースを作った。 ・子どもたちに出し物をしてもらったり、ビンゴ大会をして楽しんだ。 ・年末に学童内をみんなて掃除した。
1月	鏡開きおやつ 伝承遊び 干支工作 ランチボックスの日 誕生会	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じるおやつをみんなて楽しんだ。 ・けん玉や羽子板や福笑いをして、みんなて昔遊びを楽しんだ。 ・干支のうさぎをモチーフにした作品に今年の抱負を書いた。 ・保護者のお弁当作りの軽減を図るため、学童で昼食を提供してみんなて食べた。 ・誕生児童をみんなでお祝いした。
2月	子どもプラン学童保育所合同行事 節分工作 学年別会議 避難訓練 誕生会	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染拡大防止のため中止した。 ・フェルトを使った鬼づくりを楽しんだ。 ・学年ごとに、来年度1年生にどんなことをしてあげられるかを話し合った。 ・地震を想定して避難訓練を行った。 ・誕生児をみんなでお祝いした。
3月	ひな祭りおやつ 工作 卒所工作 避難訓練 保護者会 卒所式 誕生会 所外保育	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じるおやつ楽しんだ。 ・紙コップや折り紙をつかったお雛さまとおだいりさまづくりを楽しんだ。 ・壁ポケットパストリーを作った。 ・東日本大震災を経験した職員が震災の話をした。 ・1年間の振り返りを含め、保護者の方と話をする場を設けた。 ・3年生全員に卒所証書を渡し、拍手で卒所生のお祝いをした。 ・誕生児童をみんなでお祝いした。 ・コニカミノルタサイエンスドームへ行き、科学に触れながらみんなて楽しく過ごした。

収支決算書

(令和4年度)

令和4年4月1日 から 令和5年3月31日

施設名	第一・第二東元町学童保育所／もとまち児童館
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
指定管理期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日

【指定管理業務に係る決算報告】

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
指定管理料	60,273,433	60,273,433	100.0%	
利用料金収入				
その他の収入	365,675	365,675	100.0%	物価高騰対応支援給付金
その他の収入	583,000	533,500	91.5%	放課後児童支援員等処遇改善
実質損失		0		
収入合計	61,222,108	61,172,608	99.9%	

2. 支出の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
人件費				
給与・賞金	39,227,355	39,035,414	99.5%	
社会保険料	4,607,200	4,787,993	103.9%	
手当	1,400,000	1,556,878	111.2%	※
その他	180,000	209,952	116.6%	※健康診断・福利厚生
事務費				
消耗品費	1,492,761	1,449,231	97.1%	※
印刷製本費	150,000	198,748	132.5%	※
通信費	380,000	386,548	101.7%	※
使用料及び賃借料	626,000	613,128	97.9%	※
保険料	1,000	0	0.0%	
その他	550,000	722,947	131.4%	※募集費・会議研修集会
管理費				
光熱水費				
電気料金	1,795,675	1,590,268	88.6%	※
ガス料金	330,000	280,674	85.1%	※
上下水道料金	250,000	188,650	75.5%	※
清掃費	1,100,000	995,500	90.5%	※
修繕費	22,000	9,713	44.2%	※
警備費	320,000	319,440	99.8%	※
設備保全費				
空調衛生設備保守	120,000	0	0.0%	※
消防設備保守	36,000	35,200	97.8%	※
電気設備保守	60,000	0	0.0%	
その他の保全費	890,000	1,103,300	124.0%	※エレベーター・自動ドア
事業費(市指定)				
副食費	1,323,000	1,328,981	100.5%	※
教材費・行事費	380,500	458,533	120.5%	※
細菌検査	40,000	19,250	48.1%	※
租税公課	500	400	80.0%	
一般管理費(本社経費)	5,940,117	5,881,860	99.0%	※
実質収益		0		
支出合計	61,222,108	61,172,608	99.9%	予算達成率は、実質収益を控除

【注意】

科目については、必要に応じて適宜追加修正すること。

消費税納税対象経費については、摘要欄(※印)を表示すること。

指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。

一般管理費(本社経費)は、別に算定根拠を示すこと。

【予算の補正】新型コロナウイルス感染症対策のため、令和5年3月15日付け変更協定書により872,261円増額

【予算の補正】国分寺市指定管理者物価高騰対応支援給付金365,675円交付

【予算の補正】放課後児童支援員等処遇改善事業583,000円交付

【自主事業に係る決算報告】

1. 収入の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
自主事業に係る収入	0	0	#DIV/0!	※
実質損失		29,638		
収入合計	0	29,638	#DIV/0!	予算達成率は、実質損失を控除

2. 支出の部

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	予算達成率 (B÷A)	摘要
自主事業に係る支出	55,940	29,638	53.0%	※
実質収益		0		
支出合計	55,940	29,638	53.0%	予算達成率は、実質収益を控除

【注意】

科目については、必要に応じて適宜追加修正すること。

消費税納税対象経費については、摘要欄(※印)を表示すること。

指定管理業務に係る決算と自主事業に係る決算は分けて記載すること。

※収支計算に対する総括・自己評価

科目によっては予算額と決算額に差異が生じているが、総計では概ね予算通り執行している。

【指定期間中の状況】

指定管理期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日
指定管理費 収入総合計額(円)	293,212,257
指定管理費 支出総合計額(円)	285,274,947

指定管理費 市提示の総額上限額(円)	292,313,082
--------------------	-------------

指定期間中の 決算の状況	収入	支出	収支
平成30年度	56,098,711	48,690,239	7,408,472
令和1年度	57,530,171	57,242,653	287,518
令和2年度	59,119,387	58,927,339	192,048
令和3年度	59,291,380	59,242,108	49,272
令和4年度	61,172,608	61,172,608	0
計	293,212,257	285,274,947	7,937,310

指定期間中の 自主事業の収支状況	収入	支出	収支
平成30年度	117,622	105,283	12,339
令和1年度	5,974	27,499	-21,525
令和2年度	0	18,622	-18,622
令和3年度	0	36,903	-36,903
令和4年度	0	29,638	-29,638
計	123,596	217,945	-94,349

収支報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

特定非営利活動法人ワーカーズコープ

科 目	東元町学童	もとまち児童館	小 計	合 計
1. 収入の部				
指定管理費			60,273,433	
物価高騰対応支援給付金			365,675	
放課後児童支援員等処遇改善			533,500	
収入計			61,172,608	61,172,608
2. 支出の部				
賃金等				
(第一・第二東元町学童保育所)				
常勤 月給・賞与・通勤費 (責任者1名他3名)	12,255,150			
間接人件費(法定福利費他)	1,851,066			
非常勤(加配職員含む) 給与・賞与・通勤費	12,303,204			
間接人件費(法定福利費他)	811,498			
(もとまち児童館)				
常勤 月給・賞与・通勤費 (館長1名他2名)		10,598,543		
間接人件費(法定福利費他)		1,704,388		
非常勤 給与・賞与・通勤費		5,435,395		
間接人件費(法定福利費他)		421,041		
エリア担当、総務経理担当				
その他	122,276	87,676		
小計	27,343,194	18,247,043	45,590,237	
需要費				
教材費	275,816	182,717		
おやつ費	1,328,981			
消耗品費(図書・事務用品・消耗品)	1,079,685	369,546		
使用料及び賃借料	264,000	349,128		
コピー・印刷費	130,385	68,363		
小計	3,078,867	969,754	4,048,621	
維持管理費				
機械整備	89,760	158,400		
学校110番非常通報装置保守点検	35,640	35,640		
自動ドア保守点検		105,600		
清掃業務委託		995,500		
空調洗浄委託				
空調設備保守点検				
建築設備点検	104,500	282,700		
特殊建物定期点検				
消防設備保守点検	17,600	17,600		
エレベーター保守点検		551,100		
冷水機保守点検		26,400		
ガスヒューボン		33,000		
細菌検査	15,092	4,158		
電気・ガス・水道	607,011	1,452,581		
電話	196,285	190,263		
小計	1,065,888	3,852,942	4,918,830	
その他				
研修・会議・交通費			53,172	
諸経費(保険・採用・修繕・手数料など)			679,888	
間接経費(法人税等、顧問料、法人運営諸経費負担分)			5,881,860	
小計			6,614,920	
実質収益				
支出計				61,172,608

【一般管理費（本社経費）の算定根拠】 ※本社経費の科目内訳も記載すること。

令和4年度 第一・第二東元町学童保育所/もとまち児童館

当該施設経費額	55,290,748
法人他施設経費額	14,510,655,982
法人総経費額	14,565,946,730

当該施設の経費率 0.3%

法人運営維持費 1,975,986,564

※その他経費（連合会費）を除く

当該施設の法人運営維持費負担額 5,927,960

当該施設の法人運営維持費調整額 -46,100

当該施設の法人運営維持費実質負担額 5,881,860

※法人経費科目内訳及び法人運営維持費科目内訳は別紙添付

決 算 報 告 書

(第 22 期)

自 2022 年 4 月 1 日

至 2023 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人ワーカーズコープ

東京都豊島区東池袋1-44-3

池袋ISPタマビル

貸借対照表

2023年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 5,609,386,064】	【流動負債】	【 4,487,474,709】
現金及び預金	3,242,893,757	買掛金	49,081,562
売掛金	1,968,113,206	短期借入金	1,220
商品	2,569,944	未払金	2,979,445,344
原材料	1,014,151	未払法人税等	196,457,324
貯蔵品	189,731	未払消費税等	98,724,300
短期貸付金	9,294,824	未払費用	876,076,546
立替金	300,373,819	前受金	13,124,215
仮払金	19,596,672	預り金	119,148,862
前払費用	23,716,483	給与天引預り金	155,415,336
前払交通費	10,231,715	【固定負債】	【 129,935,809】
預け金	2,071,510	長期預り金	65,551,809
未収金	40,529,938	協力債	64,384,000
未収収益	598,314		
貸倒引当金	△11,808,000		
【固定資産】	【 921,629,586】		
(有形固定資産)	(686,957,585)		
建物	138,231,228		
建物減累額	△25,835,242		
建物付属設備	567,832,166		
建物付属設備減累額	△215,659,876		
構築物	12,085,294		
構築物減累額	△2,728,567		
車両運搬具	116,508,975		
車両運搬具減累額	△102,367,695		
機械装置	38,149,416		
機械装置減累額	△20,767,102		
工具器具備品	77,645,397		
工具器具備品減累額	△50,306,646		
一括償却資産	11,032,307		
土地	127,149,130		
建設仮勘定	15,988,800		
(無形固定資産)	(5,674,725)		
ソフトウェア	3,725,164		
電話加入権	207,240		
水道施設利用権	1,267,321		
借地権	475,000		
(外部出資その他の資産)	(228,997,276)		
契約保証金	54,863,090		
外部出資金	93,200		
敷金	153,695,721		
長期前払費用	20,345,265		
資産の部合計	6,531,015,650		
		負債の部合計	4,617,410,518
		純資産の部	
		【正味財産】	【 1,913,605,132】
		前期繰越正味財産	1,595,387,505
		当期正味財産増減額	318,217,627
		純資産の部合計	1,913,605,132
		負債及び純資産の部合計	6,531,015,650

損 益 計 算 書

科 目	金 額	円
【事業活動総収入】		
事業収入	5,449,870,985	
事業収入非課税	10,402,970,659	
事業費補助金収入	1,191,873,117	
授産活動収入	76,020,725	
福祉拠点収入	785,873	17,121,521,359
【事業活動総費用】		
期首商品棚卸高	1,602,877	
商品仕入高	47,418,907	
期末商品棚卸高	2,569,944	
仕入高	(46,451,840)	
材料費	198,396,549	
人件費	11,164,654,863	
外注費	589,179,467	
経費	2,567,264,011	14,565,946,730
事業活動総利益		(2,555,574,629)
【一般管理費】		
法人運営管理人件費	1,204,219,452	
法人運営管理事務費	771,767,112	
その他経費	100,000,000	2,075,986,564
事業利益		(479,588,065)
【事業外収益】		
受取利息	118,499	
受取配当金	500	
雑収入	20,390,631	
寄付金収入	5,539,646	26,049,276
【事業外費用】		
寄付金	3,070,396	
雑損失	860,638	
貸倒引当金繰入損	977,000	4,908,034
経常利益		(500,729,307)
【特別利益】		
補助金収入	40,714,565	
固定資産売却益	1,809,705	
保険金収入	4,213,013	46,737,283
【特別損失】		
固定資産処分損	5,051,487	
固定資産圧縮損	40,134,971	
災害損失	76,473	45,262,931
税引前当期純利益		(502,203,659)
法人税、住民税及び事業税		183,986,032
当期純利益		(318,217,627)

法人運営維持費

科 目	金 額	円
【法人運営管理人件費】		
給与諸手当	738,370,004	
一時金	146,934,934	
法定福利費	154,479,732	
福利厚生費	138,347,809	
通勤費	26,086,973	1,204,219.452
【法人運営管理事務費】		
外注費	21,684,209	
廃棄物処理費	618,133	
謝礼金	3,845,099	
研修実習費	40,683	
システム使用料	66,582,614	
地代家賃	140,356,613	
車両費	4,553,824	
リース料	11,123,155	
修繕費	2,026,394	
保守管理費	32,242,062	
レンタル料	995,986	
水道光熱費	16,184,725	
器具備品費	4,568,943	
減価償却費	6,747,953	
慶弔費	98,090	
印刷費	13,737,909	
事務消耗品費	8,282,834	
通信費	24,335,308	
諸手数料	4,402,150	
支払保険料	10,428,555	
租税公課	272,923,884	
諸会費	5,439,400	
採用外費	5,788,380	
渉外費	901,097	
広報宣伝費	1,613,559	
新聞図書費	3,242,331	
会議費	10,442,800	
集會費	6,853,004	
教育研修費	5,174,123	
管理諸費	4,495,684	
旅費交通費	51,445,585	
総会費	4,319,574	
ソフトウェア償却費	362,700	
事業開発推進費	16,321,597	
赴任費	9,588,155	771,767,112

科 目	金 額	
【その他経費】 連 合 会 費 一 般 管 理 費		円
	100,000,000	100,000,000 (2,075,986,564)

事業原価報告書

科 目	金 額	円
期首原材料棚卸高	986,324	
材 料 費	198,424,376	
期末原材料棚卸高	1,014,151	
材 料 費	(198,396,549)	
期首商品棚卸高	1,602,877	
商 品 仕 入 高	47,418,907	
期末商品棚卸高	2,569,944	
仕 入 高	(46,451,840)	
仕入・材料費合計		(244,848,389)
給 与 諸 手 当	8,769,624,757	
雑 給	22,693,145	
一 時 金	836,433,200	
利 用 者 賃 金	36,430	
法 定 福 利 費	1,204,889,899	
福 利 厚 生 費	28,365,099	
通 勤 費	302,612,333	
人 件 費 合 計		(11,164,654,863)
外 注 費	367,457,733	
利 用 者 工 賃	55,626,211	
人 材 派 遣 料	51,056,961	
廃 棄 物 処 理 費	11,077,774	
謝 礼 金	95,874,754	
研 修 実 習 費	3,154,005	
シ ス テ ム 使 用 料	4,932,029	
外 注 費 合 計		(589,179,467)
燃 料 費	6,007,538	
衛 生 管 理 費	23,018,229	
賠 償 費	1,205,896	
副 食 費	119,228,212	
会 場 費	6,627,172	
教 材 費	39,991,524	
行 事 費	44,894,475	
地 代 家 賃	538,144,967	
車 両 費	80,742,265	
リ ー ス 料	168,148,965	
修 繕 費	51,447,735	
保 守 管 理 費	115,346,749	
レ ン タ ル 料	51,085,304	
水 道 光 熱 費	555,716,750	
器 具 備 品 費	47,003,342	
減 価 償 却 費	83,667,270	
慶 弔 費	349,485	

科 目	金 額	額
印 刷 費 事 務 消 耗 品 費 通 信 費 諸 手 数 料 支 払 保 険 料 租 税 公 課 諸 会 費 採 用 費 渉 外 費 広 報 宣 伝 費 新 聞 函 書 費 会 議 費 集 会 費 教 育 研 修 費 旅 費 交 通 費 ソフトウェア償却費 雑 費	53,252,182 187,096,182 141,808,667 33,024,662 56,483,579 19,217,954 4,215,253 45,902,496 987,526 18,015,883 11,269,225 2,377,301 3,047,221 7,994,486 48,502,715 597,932 844,869	円
経 費 合 計		(2,567,264,011)
【事業活動総費用】		14,565,946,730

[資料5]

国分寺市立児童館事業の状況及び実績

令和4年度 4 ～ 3月 もとまち児童館

年間延利用数		個人利用(人)	団体数(組)	団体利用人数(人)	市外利用者	合計(人)※併設館は学保含む	
	幼児	2441	0	0	861	2441	
	大人	2628	75	201	772	2829	
	小学生	10305	46	246	学保登所数	6920	10551
	中学生	2301	0	0	学保登所数	1449	2301
15歳～17歳	209	0	0	137	209		
合計	17884	121	447	10139	18331		

(除く学保 18331 人)

	実施日	行事名 /担当職員名						合計
			幼児	大人	小学生	中学生	15歳～17歳	
企画事業 (乳幼児)	毎週	幼児向け体操 重水・海藤・相浦	141	127				268
	毎週	親子の「わ」 重水・海藤・相浦	193	169				362
	毎月	おやおはなし会 重水・海藤・相浦	66	105				171
企画事業 (小学生以上)	毎月	チャチュケタイム 武井・青木・海藤		4	184	11		199
	毎月	みんなであそぼう 武井・青木	5	5	282	31	2	325
	毎月	わくわく工作 長谷川, 相浦	4	3	414	15	1	437
	毎月	けん玉 重水・海藤・武井	20	26	85	11	2	144
	毎月	ゲームタイム 武井・青木	1	4	181	19	2	207
	毎月	1・2年生タイム 武井・青木・海藤	1	1	95	2	0	99
	奇数月	おもちゃ病院 重水・海藤	13	45				58
	奇数月 (5月28日・7月26日 9月28日・11月17日 1月24日・3月16日)	避難訓練(地震・不審者・火災) 海藤	4	4	145	15	1	169
4月9日・5月21日	ぬいもの工作 長谷川			1	1		2	
5月6日	1小3年生施設見学 重水・武井・海藤		5	71			76	
6月13日	小麦粉スライムを作ろう 長谷川	2		1			3	

単発事業

6月15日・12月20日	利用者協議会(幼児) 海藤	14	12				26
6月22日 12月27日(&大掃除)	利用者協議会(小学生以上) 武井	1	4	60	12		77
6月28日	水道キャラバン 重水・海藤	2	5				7
可能な日	ビニール袋を使って作ろう 相浦・長谷川			12			12
7月21・28日	チャプチャプしよう 重水・海藤・相浦	9	10				19
7月30日	昼の児童館探検 武井			28	9	1	38
8月8・10・24日	夏休みスペシャル工作 長谷川			73	3		76
8月1日	水鉄砲遊び 武井・青木			10	5		15
8月20日	卓球DAY 前村			18	3		21
10月4日	ファミサポ説明会 海藤・相浦	4	4				8
10月15・16日	ふれあい祭り 職員全員	125	211	334	15	1	686
10月26・29・31日	ハロウィンウィーク ハロスケ 重水・武井・青木・前村	3		98	18	3	122
10月29日	ハロウィンウィーク ハロウィンゲーム 重水・武井・青木・前村	13		45	6		64
11月29日	合同親子行事タップダンス 海藤	2	2				4
12月14・16・23日	クリスマスミニ工作 クリスマスツリーを作ってみよう 前村	10	6	29		1	46
12月17日	大学生企画 スタンディンググラスをつくってみよう 海藤	6	7	16	1		30
12月24日	クリスマス会1部 海藤	7	10	31	1		49
12月24日	クリスマス会2部 武井	4	7	39	1		51
1月4日～	もとまち福御神くじ 武井	15		85	15		115
1月5日	新春卓球大会 前村	1		34	3		38
1月7日	新春マジックショー &昔遊び 武井	3	1	32	7	2	45
2月3日	節分あそび 武井	3	3	17	1		24
3月28日	保健センター ミニ相談会 重水	1	4				5

	3月30日	春休みSP ボトルボウリング大会 武井・青木	3	3	24	1		31
	3月30日	春休みS P6年生だけサスケ 武井			6	10		16
	3月31日	春休みSP 勝ち抜き卓球 前村			23	4		27
自主事業	4月1日～6月15日	M-1グランプリ 武井	5		278			283
	8月13日	フリー工作① 前村	1	1	8			10
	11月12日	ファミリーDAY もとまち収穫体験 秋バージョン 武井	17	15	1			33
	11月26日	夜の児童館探検 武井		26	44	10		80
	1月7日	新春マジックショー 伝統昔あそび 武井	3	7	32	2	1	45
	2月26日	交流スポーツ大会 スポーツの世界 武井	7	7	33	3		50
	3月24日	フリー工作② 前村	1	1	15			17

開館日数	283
一日平均(人) (除学保児)	65
一日平均(人) (含学保児)	65

1. 総括

今年度は、上期に新型コロナウイルス感染症拡大により研修が延期になったりしたが、積極的に参加した。保育に関わる内容だけでなく、職員としての在り方や職場作りなど、幅広い分野の研修に参加し、そこで学んだ事を現場の職員と共有し、日々の保育に活かした。また、加配児の対応に活かすため、特別支援についても積極的に参加し、職員間で情報共有をすることで職員のスキルの向上に努めた。

2. 年間研修受講一覧

分野	研修名	概要	主催者	計画		実績	
				実施時期	参加人数	実施時期	参加人数
共通一その他	子育て分野の課題を抽出し研修を実施	子育て分野の課題を抽出し研修を実施	指定管理事業者(本部研修)	毎月	2	-	もとまち児童館: 人員調整の為 第一・第二東元町学童保育所: 他研修 会議が重なった
共通一管理者研修	安全衛生推進者研修	安全衛生推進者研修について	指定管理事業者(本部研修)	不定期	2	6月・10月・11月	もとまち児童館: 時間調整できず、現場内で資料を共有したため 第一・第二東元町学童保育所 2名
その他業務に関するもの	基礎研修	働く上での基礎的な対応について	指定管理事業者(本部研修)	年2回	2	11月18日	もとまち児童館: 人員調整の為 第一・第二東元町学童保育所 1名
その他業務に関するもの	ワーカースコープの子育て方針	子育て分野における理念について	指定管理事業者(本部研修)	4月	2	-	もとまち児童館: 時間調整できず、現場内で資料を共有したため 第一・第二東元町学童保育所: 受講予定者が当日欠席となったため
その他業務に関するもの	いきいき計画勉強会	いきいき計画について	市	4月	2	4月18日	もとまち児童館: 時間調整できず、現場内で資料を共有したため 第一・第二東元町学童保育所 1名
共通一管理者研修	危機管理研修	ハラスメントについて	指定管理事業者(本部研修)	5月	2	5月9日	もとまち児童館: 施設内の会議と重なったため 第一・第二東元町学童保育所 1名ずつ
共通一その他	子どもの発達	子どもの発達について	指定管理事業者(本部研修)	5月	2	-	もとまち児童館: WEBではなく、現場で実施する研修を優先し人員調整したため 第一・第二東元町学童保育所: 開催日、開催時間が合わなかったため
共通一管理者研修	コロナ感染予防その他の感染対策について	感染対策について	指定管理事業者(本部研修)	6月	2	-	もとまち児童館: WEBではなく、現場で実施する研修を優先し人員調整したため 第一・第二東元町学童保育所: 開催日、開催時間が合わなかったため
共通一その他	障がい児の発達と放課後等デイサービス	障がい児の発達について	指定管理事業者(本部研修)	7月	2	-	もとまち児童館: WEBではなく、現場で実施する研修を優先し人員調整したため 第一・第二東元町学童保育所: 開催日、開催時間が合わなかったため
共通一管理者研修	三多摩山梨リーダー研修	リーダー育成	指定管理事業者(本部研修)	7, 9, 12, 3月	2	6月・9月	もとまち児童館: 「入団3~5年目研修」で代替 第一・第二東元町学童保育所 1名ずつ
その他業務に関するもの	子育て分野について(子育てを支える協働の地域づくり)	子育て分野について(子育てを支える協働の地域づくり)	指定管理事業者(本部研修)	9月10日・11日	2	9月10日・11日	もとまち児童館 1名 第一・第二東元町学童保育所 1名
その他業務に関するもの	保護者との協同	保護者との協同	指定管理事業者(本部研修)	9月	2	10月25日	もとまち児童館: WEBではなく、現場で実施する研修を優先し人員調整したため 第一・第二東元町学童保育所 4名
共通一管理者研修	安全衛生推進者研修(アレルギー)	アレルギーについて	指定管理事業者(本部研修)	9月	2	-	もとまち児童館: WEBではなく、現場で実施する研修を優先し人員調整したため 第一・第二東元町学童保育所: 開催日、開催時間が合わなかったため
共通一管理者研修	子どもの健康	子どもの健康について	指定管理事業者(本部研修)	10月	2	-	もとまち児童館: WEBではなく、現場で実施する研修を優先し人員調整したため 第一・第二東元町学童保育所: 他研修と重なった
共通一その他	子どもとの遊び	子どもとの遊びについて	指定管理事業者(本部研修)	11月	2	-	もとまち児童館: WEBではなく、現場で実施する研修を優先し人員調整したため 第一・第二東元町学童保育所: 他研修と重なった

分野	研修名	概要	主催者		計画		実施	
			主催者	参加人数	実施時期	参加人数	実施時期	参加人数
共通—その他	児童館・児童実践事例研修	各現場実践事例情報共有	指定管理事業者(施設内研修)	2	1月	もとまち児童館 1名 第一・第二東元町児童館 1名	-	もとまち児童館・児童館と児童館との連携強化 第一・第二東元町児童館 第二・第三東元町児童館 他研修と重なった
共通—管理者研修	人材育成と学習、働きやすい職場づくり	人材育成と学習、働きやすい職場づくりについて	指定管理事業者(本部研修)	2	2月	もとまち児童館 1名 第一・第二東元町児童館 1名	-	もとまち児童館: 人材育成の観点から 第一・第二東元町児童館: 開催日・開催時間に合わせて
共通—個人情報保護	個人情報研修	マニュアルの記載事項の確認	市	-	-	-	4	第一・第二東元町児童館 4名
共通—その他	アンガーマネジメント研修	安全衛生委員会	指定管理事業者(本部研修)	-	-	-	2	もとまち児童館 1名 第一・第二東元町児童館 1名
児童館業務に関するもの	第47回全国児童館指導員学校	今大切にしたい児童館の“なにか”	その他関係機関	-	-	-	1	第一・第二東元町児童館 1名
その他業務に関するもの	仕事おこしまちづくり講座in北多摩第2回	市民がつくる居場所と仕事の現場見学ツアー	指定管理事業者(本部研修)	-	-	-	1	もとまち児童館 1名
共通—その他	アレルギー・EIP研修	アナフィラキシーの基礎知識等	市	-	-	-	2	もとまち児童館 1名 第一・第二東元町児童館 1名
その他業務に関するもの	仕事おこしまちづくり講座in北多摩第4回	高齢者が創る仕事おこしとは	指定管理事業者(本部研修)	-	-	-	1	もとまち児童館 1名
その他業務に関するもの	仕事おこしまちづくり講座in北多摩第5回	ワーカースポーツのつくり方	指定管理事業者(本部研修)	-	-	-	1	もとまち児童館 1名
児童館業務に関するもの	特別支援教育連携関係職員研修会(つくしんぼ研修)	発達障害の理解と支援	市	-	-	-	1	第一・第二東元町児童館 1名
児童館業務に関するもの	支援者のための性教育	正しい性教育/現場の問題・課題	市	-	-	-	5	もとまち児童館 1名 第一・第二東元町児童館 4名
児童館業務に関するもの	ヤングケアラー支援講座	ヤングケアラーを支えるために関わる私たちにできること	市	-	-	-	2	もとまち児童館 2名
その他業務に関するもの	児童館・児童館保育所合同職員研修	「楽しいレクリエーションの基本指導」	市	-	-	-	2	第一・第二東元町児童館 2名
児童館業務に関するもの	喘息・食物アレルギー緊急時対応研修	アレルギー疾患研修	東京都	-	-	-	2	第一・第二東元町児童館 2名
児童館業務に関するもの	こどもアドボカイトって何?	子どもの声 受容と関係性づくり	市	-	-	-	2	もとまち児童館 2名
共通—管理者研修	リスクマネジメント研修	全国危機管理事例研修	指定管理事業者(本部研修)	-	-	-	3	第一・第二東元町児童館 3名
共通—その他	入団3～5年目研修	本部を知ろう! パスツアー見学	指定管理事業者(本部研修)	-	-	-	1	もとまち児童館 1名
児童館業務に関するもの	応急救護講習(研修)	AED・止血法・包帯法	市	-	-	-	5	第一・第二東元町児童館 5名
その他業務に関するもの	児童福祉法改正に向けて 全国研修会	児童福祉法改正の背景とポイント	指定管理事業者(本部研修)	-	-	-	4	第一・第二東元町児童館 4名
児童館業務に関するもの	東京都放課後子ども総合プログラム研修	放課後の活動における学校との連携・理解協力の推進について	市	-	-	-	3	第一・第二東元町児童館 3名
その他業務に関するもの	電子帳簿保存法・実務処理学会	電子帳簿保存法の義務化について	指定管理事業者(本部研修)	-	-	-	3	もとまち児童館 1名 第一・第二東元町児童館 2名
共通—その他	三多摩山梨事業本部1・2・3決起集会	良い仕事研究交流集会	指定管理事業者(本部研修)	-	-	-	1	もとまち児童館 1名
児童館業務に関するもの	プレイリーダー講習会シンポジウム	子どもの居場所を、閉じた居場所から開かれた居場所に	市	-	-	-	1	もとまち児童館 1名

分野	研修名	概要	主催者	計画		実績	
				実施時期	参加人数	実施時期	参加人数
児童館業務に関するもの	児童館・児童保育所職員研修	障がい児と他児の関わりについて	市	-	-	2月2日	ももまち児童館 1名
児童館業務に関するもの	子どもの発達について理解するための講演会(つくしんぼ研修)	発達における遊びの意義。感覚統合の理論を踏まえて	市	-	-	2月4日	第一・第二東元町児童保育所 1名
共通—その他	三多摩山梨事業本部1・2・3決起集会	良い仕事研究交流集会	指定管理事業者(本部研修)	-	-	1月28日	ももまち児童館 1名
	協同労働良い仕事研究交流全国集会	実践発表	指定管理事業者(本部研修)	-	-	3月5日	ももまち児童館 2名
共通—その他	国分寺市子ども家庭交流センター職員研修	児童虐待の気づきと家族アセスメント	市	-	-	3月10日	ももまち児童館 1名

事業実施状況 指定管理者 自己評価票 (2022年度)

施設名	国分寺市立 もとまち児童館・第一第二東元町学童保育所
指定管理者名	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

※評価欄は、「5. 市の要求水準を大幅に上回っている」「4. 市の要求水準を上回っている」「3. 市の要求水準を満たしている」「2. 改善が必要である」「1. 根本的見直しが必要である」のいずれかを記載すること。

指標	評価項目	評価	理由
画収の支性通計	収支計画に基づき適正に執行されているか	3	毎月収支計画を確認しながら執行している。
	協定等に基づき業務が実施されているか	4	コロナ禍において、昨年度に引き続き、分散や代替案で実施してきたが、2022年度はより内容を深く掘り下げ、子どもたちが楽しめるような行事を企画し、感染対策を講じながら行った。
業務の履行状況の評価	開館予定日数・開館時間は守られているか	4	規定どおり守っている。2022年度は、新たな試みとして児童館・第一第二東元町学童保育所の利用者親子と職員との関係性を深めるために、日曜日に開館し、行事を行った。
	業務遂行に必要な従業員数が確保され、執行体制が明確になっているか	3	毎月シフトを作成し、障がい児の子どもの登所に合わせて必要な職員数を確保したり、前日に翌日の従業員数を確認している。感染症対策として【3密】を避けるため分散保育を実施。職員間で連携を図り、利用数や活動場所に即した人員の配置や活動場所の確保をするなど柔軟に対応した。
	管理運営に必要な有資格者(防火管理者等)が確保されているか	3	防火管理者について常に施設にいる現場の職員が資格を取得し、配置した。また、放課後児童支援員の資格も順次取得している。
	書類は適正に保管され、必要な報告を市に行っているか	3	書類は種類ごとに分類し個人情報などは鍵のかかる書庫でファイルに保存している。また毎月市への事業報告を行っている。
	施設全体が清潔に保たれているか	3	日々清掃や施設整備に努めた。コロナ禍のため、学童の子どもたちが使う個人ロッカーや空気清浄機、サーキュレーターなどについても消毒を行っている。また、掃除を行いながら、施設の点検や修繕の必要な部分が無いか確認を行っている。更に、施設周辺の掃き掃除などを毎日行っている。
	法定点検や検査等は確実に実施しているか	3	定められた実施回数、実施月を守り確実に実施した。
	利用者の満足度はどうか	3	児童館では、コロナ禍で制限があったが、利用者協議会やアンケートや子どもスタッフの意見を聞き取り、その意見を反映した行事を行った。学童では、日々の取り組みについて保護者から感謝の言葉をいただいている。コロナ禍の中でも、季節ごと壁面や環境設定を行い、明るい雰囲気を保つように努めた。
サービスの質に関する評価	利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか	3	アンケートや連絡帳などで頂いたご意見は真摯に受け止め、職員間で共有し、改善策を考えサービスの向上に努めている。利用者の些細な声にも応えられるよう、話しやすい環境作りにも努めた。
	担当者のマナー、言葉づかい、服装等は適切であるか	3	職員のマナー向上のため、接遇研修で学んだことを情報共有し、職員会議や日々のミーティングで確認している。
	クレーム等に対して適切に対処しているか	3	運営に関して、日々職員間の情報共有を行い、利用者の目線に立って、客観的に物事を捉えられるように心掛けている。
	個人情報が適切に取り扱われているか	3	書類は鍵付きのロッカーにファイリングして保存している。パソコンは外部接続していない端末で管理し、持ち出せないように鍵をかけている。保護者とのやり取りや父母の会とのやり取りの中での個人情報も適切に取り扱っている。
	業務に必要な研修を実施しているか	3	業務に必要な研修を計画実施し、参加した。また、他市や近隣の大学の講座にも積極的に参加し、研修内容をファイルにまとめて、職員間で共有し、現場で活かすよう努めた。
	合理的配慮等、障害者への対応は適切であったか	3	在籍する全ての子どもたちが同様に活動に参加できるよう配慮している。職員会議やミーティングで児童の特性や成長に合わせて活動が出来るように情報共有をしている。活動の様子を保護者と共有し、必要に応じて各関係機関の方とも連携している。
	業務の改善を図ったか (※改善の指摘事項があった場合のみ記載)		
施設水準の特性に評価した	施設の安全性が確保されているか	3	日常の点検の中で危険な箇所をチェックし必要に応じて修繕を行っている。施設の外の見回りを行い、草むしり、木の伐採を行い、利用者のみではなく、近隣への配慮も怠らなかった。国分寺市との連携や情報交換を行いながら、コロナ対策のための衛生管理の徹底と、安全に努めた。
	食育に留意した対応をしているか	4	児童館では、新型コロナウイルス感染症対策のため、調理行事の実施はできなかったが、地域農園での収穫体験や地域の方のご協力のもと栽培収穫を行ったり、地域に根ざした食育事業を行った。学童でも手作りの行事はできなかったが、しいたけ栽培や、季節に応じたおやつを提供し、食育に繋げた。
	市が行っている関係事業及び地域との連携が図られているか	4	自主事業で児童館ではマジックショー、学童保育所でキッズプログラミングを地域の方を講師にお招きして行った。隣接施設と児童館と共催で餅つき大会を実施した。これらの活動を通して、地域及び関係機関としっかり連携を図ることができた。
指定管理者の自己評価			
総合評価	評価の理由等		
3	<p>市の要求水準を満たしている</p> <p>児童館・学童ともに、利用者の安心・安全を保てるような活動を行ってきた。児童館利用が多世代利用が増えていくなか、職員間で利用者の意見や要望に沿って、コロナ禍ではあるが、出来る範囲で取り組むことが出来た。学童でも、利用者や地域、各種関係機関と連携を取りながら、児童一人一人への丁寧な対応に繋がってきた。</p> <p>評価者氏名：重水 はづき</p>		

令和4年度 指定管理者 苦情受付・対応件数報告書

指定管理業務名又は施設名	もともち児童館
--------------	---------

年	月	件数 (A + B)	もともち児童館		対応後完了 件数	その他 件数
			A	B		
令和4年	4月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	5月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	6月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	7月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	8月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	9月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
10月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
11月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
12月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
令和5年	1月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	2月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	3月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
合 計	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	

A … 利用者又は家族からの苦情件数

B … A以外からの苦情件数

対応後完了件数 … 苦情受付後、対応により完了した件数

その他件数 … 苦情を聞き置く等、上記以外の件数

※ 上記に記載されたものは、1件毎に別紙により 受付日・内容・対応等を記載し、添付してください

苦情内容および対応詳細

施設名			もとまち児童館	
No.	月	A・B	苦情内容	対応詳細
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

A … 利用者又は家族からの苦情件数

B … A以外からの苦情件数

令和4年度 指定管理者 苦情受付・対応件数報告書

指定管理業務名又は施設名	第一・第二東元町学童保育所
--------------	---------------

年	月	件数 (A + B)	苦情者内訳		対応後完了 件数	その他 件数
			A	B		
令和4年	4月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	5月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	6月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	7月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	8月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	9月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
10月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
11月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
12月	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	
令和5年	1月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	2月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
	3月	0	A	0	0	0
			B	0	0	0
合 計	0	A	0	0	0	
		B	0	0	0	

A … 利用者又は家族からの苦情件数

B … A以外からの苦情件数

対応後完了件数 … 苦情受付後、対応により完了した件数

その他件数 … 苦情を聞き置く等、上記以外の件数

※ 上記に記載されたものは、1件毎に別紙により 受付日・内容・対応等を記載し、添付してください

苦情内容および対応詳細

施設名			第一・第二東元町学童保育所	
No.	月	A・B	苦情内容	対応詳細
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

A … 利用者又は家族からの苦情件数

B … A以外からの苦情件数

